



Innovation Nippon

INNOVATION
NIPPON

わが国における誹謗中傷の実態調査

報告書

2023年4月

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

Innovation Nippon 2022

わが国における誹謗中傷の実態調査

2023年4月

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター



調査研究報告書執筆メンバー

- 山口 真一 国際大学 GLOCOM 准教授・主幹研究員
- 谷原 吏 神田外語大学外国語学部専任講師 / 国際大学 GLOCOM 客員研究員
- 大島英隆 国際大学 GLOCOM 客員研究員

調査研究プロジェクトメンバー

- 山口 真一 国際大学 GLOCOM 准教授・主幹研究員
- 渡辺 智暁 国際大学 GLOCOM 教授・研究部長・主幹研究員
- 谷原 吏 神田外語大学外国語学部専任講師 / 国際大学 GLOCOM 客員研究員
- 大島英隆 国際大学 GLOCOM 客員研究員
- 田邊新之助 国際大学 GLOCOM リサーチアシスタント
- 三根ももこ 国際大学 GLOCOM リサーチアシスタント

目次

本編.....	6
1. 調査の実施方針等.....	7
1. 1. 調査の背景と目的.....	7
1. 2. 本研究で主に明らかにすること.....	7
1. 3. 調査研究手法.....	7
1. 3. 1. 文献調査.....	8
1. 3. 2. アンケート調査分析.....	8
2. 誹謗中傷の被害経験状況.....	10
2. 1. 誹謗中傷の定義.....	10
2. 2. 誹謗中傷の経験率.....	11
2. 3. サービスごとの誹謗中傷の経験率.....	15
2. 4. 誹謗中傷は誰からされたか（被害経路）.....	16
2. 5. 誹謗中傷への対処.....	20
2. 6. 誹謗中傷の影響.....	21
2. 7. 誰が・どんな行動が誹謗中傷の被害を受けやすいか.....	23
3. どれくらいの人がネットで誹謗中傷を見たことがあるか.....	30
3. 1. 誹謗中傷を見た経験率.....	30
3. 2. 誹謗中傷をよく見るサービス.....	32
4. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷経験状況.....	34
4. 1. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷経験率.....	34
4. 2. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷を誰からされたか（被害経路）.....	37
4. 3. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷への対処.....	42
4. 4. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷の影響.....	43
5. 透明性へのニーズ.....	45
6. まとめ：得られる含意.....	49
6. 1. インターネット上の誹謗中傷の被害に少なくない人が遭っており、とりわけ青少年の保護の観点から対策が必要である.....	49
6. 2. インターネットだけでなく現実社会も含めた、誹謗中傷に関する抜本的な対策や啓発が求められる.....	49
6. 3. インターネット上についてもインターネット以外についても、誹謗中傷に遭遇した際の対処方法を啓発する必要がある.....	50
6. 4. 属性による被害の傾向についてエビデンスベースで啓発を進めると共に、プラットフォーム事業者も属性に応じた適切な対策をする.....	50

6. 5. リスクの高い行動・属性（「自撮り」「恋人・パートナーとの仲良しな様子」「政治の話題」の投稿など）についてエビデンスベースで啓発することが必要.....	51
6. 6. 透明性については、エビデンスベースで施策に反映できるという視点で求めていくことが重要	51
付録.....	52
A 1. アンケート調査票.....	53

本編

1. 調査の実施方針等

1. 1. 調査の背景と目的

インターネット上の誹謗中傷については様々な被害が出る中、社会的関心が高まっているところである。実際、総務省のプラットフォームサービスに関する研究会では、2020年8月に「インターネット上の誹謗中傷への対応の在り方に関する緊急提言」を出し、さらに、2022年8月公表の「第2次取りまとめ案」でも第一部に「誹謗中傷や偽情報を含む違法・有害情報への対応について」が来るなど、政府としても問題解決・改善に力を入れている分野である。

しかしその一方で、偽・誤情報の実態調査に比べ、誹謗中傷の実態調査はあまり進んでいないのが現状である。マクロ的な統計としては違法・有害情報相談センターの相談件数や一般社団法人セーフインターネット協会が運営する誹謗中傷ホットラインの受領件数がある。しかし、実際に人々がどれほど誹謗中傷の被害に遭っているか、どれほど誹謗中傷を見たことがあるかといった実態については、SNS等ユーザを対象としたアンケートで、誹謗中傷をされた経験や見た経験を調査した、「インターネット上の違法・有害情報に関する流通実態アンケート調査」があるにとどまる。

そこで本調査研究では、わが国における誹謗中傷の被害の実態を詳細に明らかにするため、大規模アンケート調査を実施する。

1. 2. 本研究で主に明らかにすること

本調査研究では、主に以下の点について明らかにしていく。

1. インターネット上の誹謗中傷の被害実態、影響
2. インターネット上での行動や属性などと被害状況の関係
3. 誹謗中傷の被害経路
4. インターネット上の誹謗中傷をどれくらいの人が見たことがあるか
5. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷の被害実態、影響
6. 人々にニーズのある透明性のあり方

これらを詳細に明らかにしたうえで、政府やプラットフォーム事業者が、ネット上の誹謗中傷という課題にどのような対策をとるべきなのか、含意を述べる。

1. 3. 調査研究手法

文献調査、アンケート調査を取り入れた、次の調査を執り行う。

1. 3. 1. 文献調査

国内外の文献を調査し、得られた結果を分類・整理することに主眼を置く。得られた結果はアンケート調査設計に反映する。

1. 3. 2. アンケート調査分析

文献調査結果を基にアンケート調査項目を作成し、予備調査は20～69歳の男女17,385名、本調査は5,226名を対象にアンケート調査を行う。予備調査は主にスクリーニングのために実施するものであるが、誹謗中傷経験率などの算出根拠にもする。アンケートは日本で実施するオンラインアンケートで、実査期間は2022年8月5日～8月8日となっている。

調査対象としたのは、インターネットリサーチ会社マイボイスコム社の保有する、20歳～69歳の登録モニターである。予備調査では、母集団を日本全国に居住の者とし、5歳刻みの性年代別の人口に応じて割付を行って取得した。具体的には、総務省が発表している人口推計によって5歳刻みの性年代別の人口を取得し、その比率に応じて割付を行った。

予備調査では特に条件を設けずモニターに調査票を配信し、139,508名に調査票を送付し、18,818件の有効回答を得た。ただし、分析に当たってはTwitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄の6つについて、いずれか1つ以上を過去1年以内に利用した人のみを対象とするため、サンプルサイズは17,385名となった。次に、本調査は予備調査回答者の中から、過去1年以内に対象サービスで誹謗中傷を経験している（詳しくは2. 2. 参照）人を優先的に回収した。以上の措置をして、予備調査対象者の中で7,181件に調査票を配信し、5,226名から有効回答を得た。これらのサンプルサイズをまとめたものが表1.1と表1.2である。

表 1.1 予備調査サンプルサイズ（性年代別）

年齢階層	男性	女性	全体
15～19歳	546	650	1196
20～24歳	660	735	1395
25～29歳	682	748	1430
30～34歳	681	696	1377
35～39歳	794	716	1510
40～44歳	868	857	1725
45～49歳	1037	1011	2048
50～54歳	1024	1003	2027
55～59歳	864	843	1707
60～64歳	779	760	1539
65～69歳	708	723	1431
全体	8643	8742	17385

表 1.2 本調査サンプルサイズ (性年代別)

年齢階層	男性	女性	全体
15～19歳	36	64	100
20～24歳	72	133	205
25～29歳	132	159	291
30～34歳	173	188	361
35～39歳	262	227	489
40～44歳	318	297	615
45～49歳	374	339	713
50～54歳	376	363	739
55～59歳	331	283	614
60～64歳	290	264	554
65～69歳	283	262	545
全体	2647	2579	5226

しかしながら、スクリーニングの段階で誹謗中傷を経験している人を多めにとっているため、本調査の対象は実社会に比べて歪んだサンプルの分布となっている。つまりこのまま本調査のデータを分析すると、誹謗中傷経験等の分析が実態と乖離する。そこで、本調査データを使った分析においては、予備調査での性年代別の誹謗中傷率に応じたウェイトバックを行って分析を行った。ウェイトバックとは、元の構成に合わせて重み付けをして分析する手法である。

2. 誹謗中傷の被害経験状況

2. 1. 誹謗中傷の定義

まず、誹謗中傷を定義しておく必要がある。なぜなら、誹謗中傷というのは定義が曖昧であり、「誹謗中傷を経験したことがあるか」という質問では、回答者によって想定するものが大きく異なることが考えられるためである。

そこで本研究では、Van Hee et al. (2018)¹がネット上で発生した誹謗中傷を分類した内容から、これらの分類に当てはまる投稿を誹謗中傷の定義とし、それぞれの分類に沿った例文を作成した。同文献で、誹謗中傷及び関連した投稿として分類される投稿は以下の9種類である。①身体的・精神的な内容を含む脅迫・恐喝、②一般的な悪口・攻撃的な言葉、③周囲の人間や友人に対する悪口・攻撃的な言葉、④性的・人種などの差別的な悪口、⑤呪い・社会的グループからの排除、⑥嘘や隠したい情報で攻撃されるもの、⑦性的な言動、⑧被害者に対する擁護、⑨誹謗中傷する人に味方する発言。この中で、⑤は呪いと社会的グループからの排除の2つに分割、⑧の被害者に対する擁護は誹謗中傷には当てはまらないため削除し、最終的には次の9つの分類に当てはまるものを誹謗中傷の定義とした。

1. 「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口
2. 「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口
3. 「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口
4. 「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口
5. 「女(or 男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口
6. 「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現
7. 「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現
8. 「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口
9. 「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信(セクハラ)

¹ Van Hee, C., Jacobs, G., Emmery, C., Desmet, B., Lefever, E., Verhoeven, B., Pauw, G., Daelemans, W., & Hoste, V. (2018). Automatic detection of cyberbullying in social media text. *PloS one*, 13(10), e0203794.

2. 2. 誹謗中傷の経験率

Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄の6つについて、いずれか1つ以上を過去1年以内に利用した人の中で、それらのサービスで2.1. で定義した各誹謗中傷を1年以内に経験したかを問うた。ただし、リプライ・返信やDM（ダイレクトメッセージ）などの形で、回答者宛てだと分かるように攻撃された場合のみの経験を調査している。その結果が図2.1である。

図2.1を見ると、まず、9つの誹謗中傷の内いずれか1つ以上を経験している人は4.7%存在することが分かる。つまり、ネットでの誹謗中傷経験率は4.7%（約21人に1人）といえるだろう。

なお、本結果は総務省のプラットフォームサービスに関する研究会で共有された「インターネット上の誹謗中傷情報の流通実態に関するアンケート調査結果」の値と大きく異なる（当該資料では、誹謗中傷をされたことがある人の割合を8.9%としている）。

このような違いが出た大きな理由としては、誹謗中傷の内容を具体的に提示していることが考えられる。本調査では、誹謗中傷の具体的な項目を9つ挙げ、その経験について調査している。対して「インターネット上の誹謗中傷情報の流通実態に関するアンケート調査結果」では、「他人を傷つけるような投稿（誹謗中傷）をされたことがあるか」を尋ねている。しかし人は、正当な批判であっても傷つく場合もあり、それを攻撃的な誹謗中傷と混同して捉えることもある（Grenny, 2019）²。そのため、当該調査では過大な割合になっていた可能性がある。他の要因としては、リプライやDMなど、明らかに自分に対してだとわかることに限定している点や、対象サービスが異なることも考えられる。

誹謗中傷の項目別にみると、「侮辱・攻撃」が2.7%で最多となった。

² Grenny, J. (2019). How to Be Resilient in the Face of Harsh Criticism. Harvard Business Review. <https://hbr.org/2019/06/how-to-be-resilient-in-the-face-of-harsh-criticism>

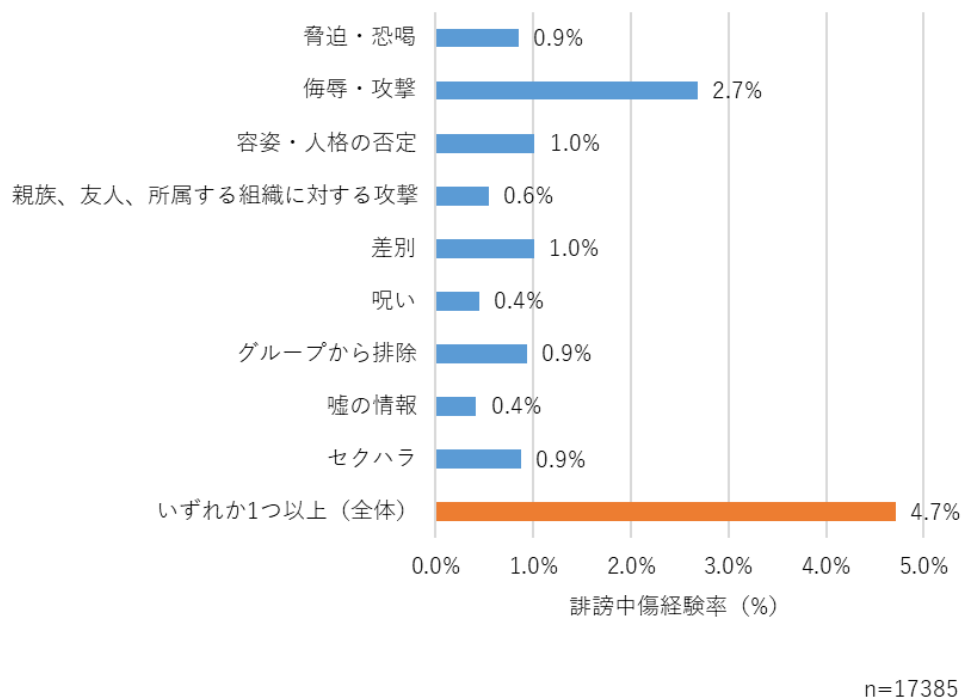


図 2.1 誹謗中傷経験率（過去 1 年以内）

誹謗中傷経験率について、性年代別の傾向を見たものが図 2.2 である。図 2.2 を見ると、年齢が低い人ほど誹謗中傷経験率が高い傾向がみられる。最も高いのは 10 代男性で 10.6% であった。その背景には、分母は 1 年以内にいずれかのサービスを利用した人に限定しているものの、若い人ほど活発に利用していることがあると考えられる³。

また、性別による違いでは、どの年代でも女性よりも男性の方が誹謗中傷経験率が高かった。これは、女性の方がネット上での誹謗中傷経験が多いことを調査した Wegner et al., (2020)⁴とは異なる結果となった。ただしこの調査は本調査とは違い、誹謗中傷のカテゴリを分類しておらず、オフラインかオンラインかの形式にのみ着目した調査であることには留意する必要がある。

³ ただし、第 3 章でみるとおり、ネット以外でも年齢の低い人の方が誹謗中傷経験率が高い傾向があるため、他の要因もあると予想される。

⁴ Wegner, J., Prommer, E., & Collado Seidel, C. (2020). Free Speech Under Pressure: The Effect of Online Harassment on Literary Writers. *Media and Communication*, 8(4), 145-157. doi:https://doi.org/10.17645/mac.v8i4.3252

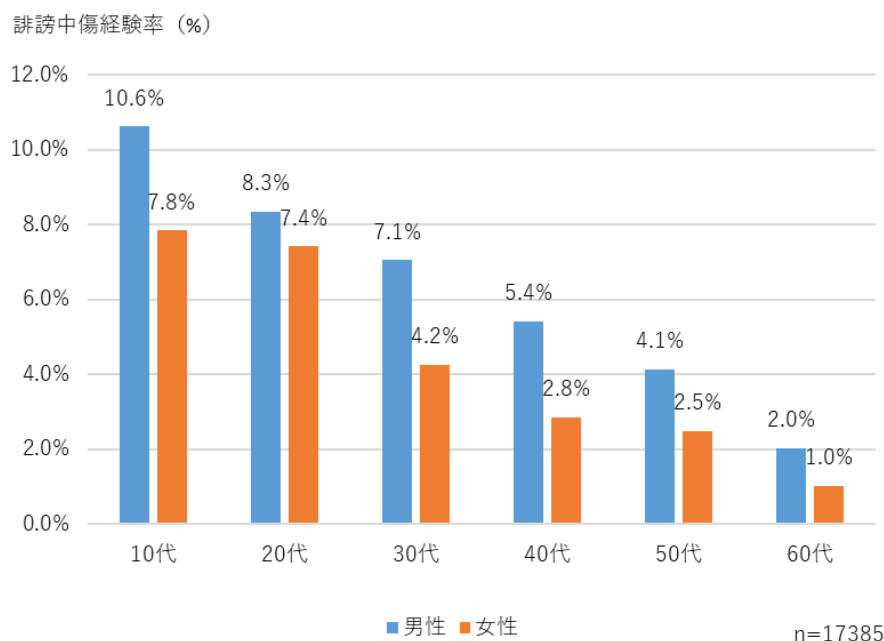


図 2.2 誹謗中傷経験率 (性年代別)

さらに図 2.3 では、各誹謗中傷経験率について、性別別の傾向を見ている。ほとんどの内容について男性の方が女性より経験率が高いが、「セクハラ」のみ女性が男性の2倍以上となった。これは、誹謗中傷のカテゴリ分類を行ったうえで男女別の経験率を調査した Oksanen et al. (2021)⁵の、セクハラ・性的差別は女性の方が経験が多く、その他のイデオロギーや宗教による攻撃は男性の方が経験が多いとする結果と近い。

また、「グループから排除」は男性で1.3%と、2番目に多くなっている。ネットいじめの事件や例で、特にグループ排除に関連した内容では、女性の話や絵が利用されることが多く、女性の間でのトラブルというイメージがある。例えば、総務省(2022)のインターネットトラブル集⁶における、グループ排除のトラブルのイラストは女の子のイラストが使用されている。黒川(2017)⁷や高橋(2015)⁸でも、SNS上でグループ排除されている事例として、女子生徒の内容が取り上げられている。しかし、本調査の結果、実際には「グループ排除」

⁵ Oksanen, A., Celuch, M., Latikka, R., Oksa, R., & Savela, N. (2022). Hate and harassment in academia: the rising concern of the online environment. *Higher Education*, 84(3), 541-567. doi: <https://doi.org/10.1007/s10734-021-00787-4>

⁶ 総務省 (2022). インターネットトラブル事例集 2022. https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/trouble/

⁷ 黒川 (2017). 中学「集団 LINE いじめ」に奮起した父の実話 男女 24 人の陰湿なやり口、学校の対応は.... 東洋経済オンライン. <https://toyokeizai.net/articles/-/179419>

⁸ 高橋 (2015). こんなに怖い！本当にあった LINE いじめの実態とは. All About. <https://allabout.co.jp/gm/gc/461322/>

の被害はむしろ男性で多いことが明らかとなった。

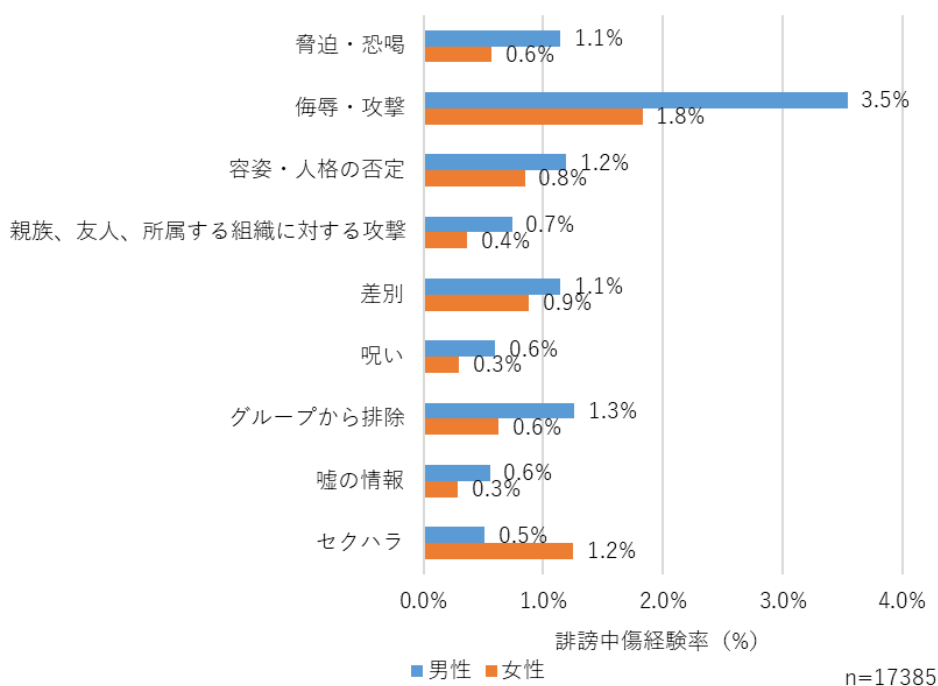


図 2.3 誹謗中傷経験率 (種類別・性別別)

表 2.1 は、年代別にそれぞれの誹謗中傷経験率をまとめたものである。年代別に、上位 3 つのものに色付けしてある。表 2.1 を見ると、年代による大きな違いは見られないが、「セクハラ」は 10 代で 2.8%で、相対的に経験率が高い (唯一 2 位)。また、若い世代では「容姿・人格の否定」が多い傾向にある一方で、中高年では「グループから排除」が相対的に多い。

表 2.1 誹謗中傷経験率 (種類別・年代別)

誹謗中傷の内容	10代	20代	30代	40代	50代	60代
脅迫・恐喝	1.8%	1.3%	1.1%	0.6%	0.7%	0.2%
侮辱・攻撃	5.3%	4.2%	3.1%	2.4%	2.0%	0.9%
容姿・人格の否定	1.8%	2.0%	1.2%	0.9%	0.7%	0.2%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃	1.0%	0.9%	0.8%	0.5%	0.4%	0.1%
差別	1.8%	2.1%	1.2%	0.8%	0.6%	0.2%
呪い	0.9%	1.0%	0.3%	0.3%	0.4%	0.1%
グループから排除	1.1%	1.5%	0.9%	0.9%	1.0%	0.4%
嘘の情報	0.7%	0.6%	0.4%	0.4%	0.5%	0.2%
セクハラ	2.8%	1.8%	1.0%	0.7%	0.3%	0.1%

2. 3. サービスごとの誹謗中傷の経験率

サービス別の誹謗中傷経験率を見たものが図 2.4 である。ただし、分母は各サービスを過去 1 年以内に利用している人である。図 2.4 からは、Twitter の誹謗中傷経験率が 4.2% と突出して高いことが分かる。ネットニュースが Twitter に続いて誹謗中傷経験率が高いが、その差は開いており Twitter はダブルスコアである。分母が各サービス利用者であるため、Twitter の利用者数が多いことはあまり関係がない。短文であること、気軽に見ず知らずの人にリプライや DM をしやすいこと⁹、匿名利用者が特に多いことなどが背景として考えられる。誹謗中傷対策を最も求められているサービスといえよう。

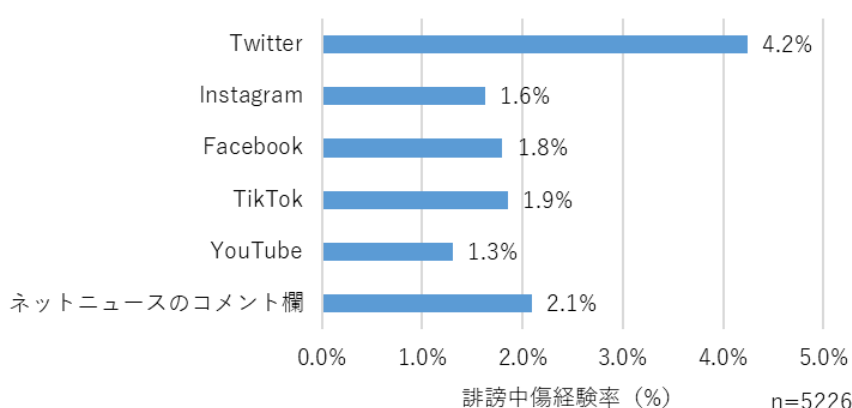


図 2.4 誹謗中傷経験率（サービス別）

誹謗中傷の種類別に見ると、サービスによる大きな違いは存在せず、概ね「侮辱・攻撃」「容姿・人格の否定」「差別」「グループから排除」がどのサービスでも多い傾向が見られた（表 2.2）。

表 2.2 誹謗中傷経験率（種類別・サービス別）

誹謗中傷の内容	Instagram		Facebook		ネット	
	Twitter	m	k	TikTok	YouTube	ニュース
脅迫・恐喝	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.3%
侮辱・攻撃	2.2%	0.7%	0.9%	0.6%	0.8%	1.3%
容姿・人格の否定	1.0%	0.3%	0.4%	0.4%	0.1%	0.3%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃	0.4%	0.1%	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%
差別	1.0%	0.3%	0.3%	0.4%	0.3%	0.6%
呪い	0.4%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.3%
グループから排除	0.8%	0.3%	0.5%	0.5%	0.3%	0.5%
嘘の情報	0.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.2%
セクハラ	0.8%	0.3%	0.3%	0.3%	0.1%	0.3%

⁹ 後述するように、誹謗中傷をしてくる相手としては「見ず知らずの人」が非常に多い。

2. 4. 誹謗中傷は誰からされたか（被害経路）

そのような誹謗中傷は、誰からされたのだろうか。図 2.5 は、誹謗中傷をしてきた相手についての分析結果である。図 2.5 から、ネット上の誹謗中傷について、「見ず知らずの人」からされている確率が圧倒的に高い（66.8%）ことが分かる。次点で「ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人」（20.0%）となっており、自分の身近でない相手からの誹謗中傷が多い現状が浮かび上がってくる。ただし、「友人・恋人」であった人が約 10 人に 1 人いるなど、身近な人がネット上で誹謗中傷してくるケースもないわけではない。

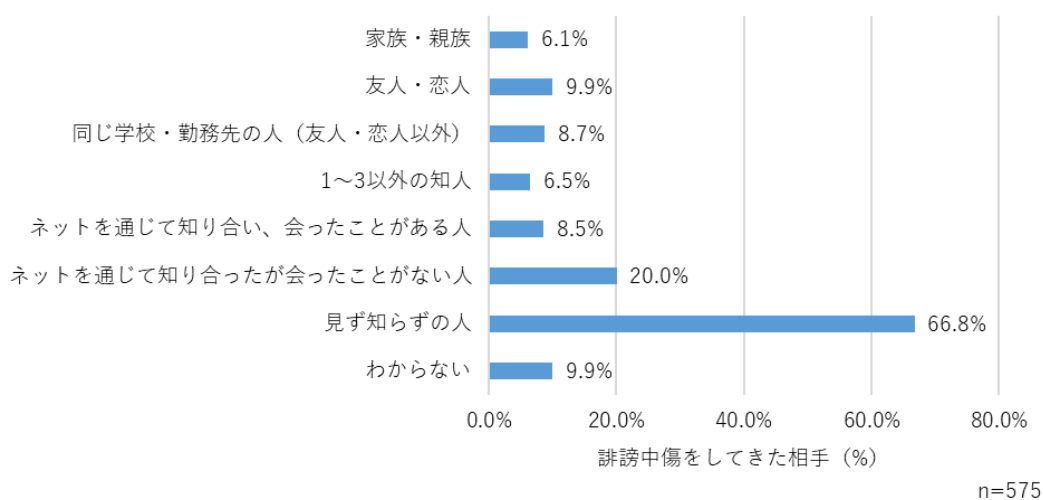


図 2.5 誹謗中傷をしてきた相手

これを年代別に見ても、大きな傾向は変わらない（表 2.3）。ただし、10 代では「わからない」ケースが非常に多い。また、20 代と 60 代では「友人・恋人」の割合が高く、身近な人からネット上で誹謗中傷されやすい傾向が見られた。20 代については、学生コミュニティがメインの中で、友人・恋人とトラブルになっていることが予想される（10 代でも 10% を超えていてやや高いことからそのような予想がたつ）。60 代は、「同じ学校・勤務先の人」が 0.0%であることから、定年退職して主たるコミュニティが身近な友人・恋人になる中で、トラブルが発生しやすく、それがネットにも持ち越されていると考えられる。

表 2.3 誹謗中傷をしてきた相手（年代別）

誹謗中傷をしてきた相手	10代	20代	30代	40代	50代	60代
家族・親族	4.7%	9.2%	5.9%	4.6%	4.9%	3.3%
友人・恋人	12.5%	16.0%	7.8%	3.1%	5.8%	16.4%
同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	10.9%	12.2%	9.4%	7.0%	4.9%	0.0%
1～3以外の知人	4.7%	10.8%	7.8%	2.3%	3.9%	6.1%
ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	6.3%	10.8%	9.3%	7.5%	4.9%	12.4%
ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人	20.3%	20.7%	24.2%	19.4%	15.5%	15.2%
見ず知らずの人	62.5%	64.0%	69.7%	69.7%	72.0%	55.8%
わからない	21.9%	5.4%	7.8%	12.0%	7.8%	9.1%

さらに各誹謗中傷の経路を確認したものが表 2.4 である。オレンジの網掛け部分及び水色の網掛け部分は、それぞれ加害者の 1 位及び 2 位を表している。全てのジャンルの誹謗中傷について、「ネット上の見ず知らずの人」が圧倒的に多く、約 4 割～5 割を構成している。次いで多いのが「ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）」である。この 2 つの項目で加害者の 6 割～7 割を占めている。傾向は図 2.5 と変わらず、どのような誹謗中傷であっても、基本的には、現実世界の間人間関係とは切り離されており、ネット上の他人からの加害が主であることが示唆される。

表 2.4 各誹謗中傷をしてきた相手

	家族・親族	友人・恋人	同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	1～3以外の知人	ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）	ネット上の見ず知らずの人	わからない
脅迫・恐喝に当たるような悪口	8.6%	5.8%	5.8%	8.6%	7.2%	14.4%	41.0%	8.6%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	4.1%	6.0%	4.8%	3.9%	6.0%	11.3%	57.1%	6.7%
容姿や人格を否定する悪口	3.1%	6.9%	6.9%	4.4%	8.8%	17.6%	40.9%	11.3%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	7.8%	5.2%	6.5%	5.2%	2.6%	14.3%	41.6%	16.9%
性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	4.8%	6.0%	6.6%	4.2%	4.2%	10.8%	55.1%	8.4%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	1.5%	6.0%	4.5%	1.5%	3.0%	14.9%	61.2%	7.5%
社会的グループから排除するような表現	4.2%	5.4%	4.8%	3.0%	8.4%	20.4%	46.1%	7.8%
嘘の情報を使った悪口	6.1%	6.1%	4.5%	4.5%	7.6%	12.1%	50.0%	9.1%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	0.0%	5.0%	1.7%	2.5%	1.7%	22.3%	57.9%	9.1%

次に、誹謗中傷を最もしてきた人についての調査結果を表 2.5 に示す。やはり、「ネット

上の見ず知らずの人」が圧倒的に多く、いずれの誹謗中傷においても、過半数を超えている。「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口、「女(or 男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口、「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現」の3つのジャンルにおいては、被害の7割以上が「ネット上の見ず知らずの人」からのものであると報告されている。次いで多いのが、「ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）」である。全体的に、この2つの項目で被害の7割～8割を占めていることが分かる。

表 2.5 最も多く各誹謗中傷をしてきた相手

	家族・親族	友人・恋人	同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	1～3以外の知人	ネットを通じて知り合ったが知り合い、会ったことがある人	ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）	ネット上の見ず知らずの人
脅迫・恐喝に当たるような悪口	8.7%	5.4%	6.5%	7.6%	2.2%	16.3%	53.3%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	2.3%	5.5%	4.2%	3.2%	4.5%	8.1%	72.1%
容姿や人格を否定する悪口	0.9%	8.3%	8.3%	5.5%	8.3%	16.5%	52.3%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	6.7%	8.9%	11.1%	2.2%	4.4%	13.3%	53.3%
性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	3.6%	5.4%	6.3%	2.7%	2.7%	6.3%	73.2%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	2.1%	4.2%	4.2%	2.1%	2.1%	12.5%	72.9%
社会的グループから排除するような表現	3.7%	6.4%	3.7%	0.9%	6.4%	20.2%	58.7%
嘘の情報を使った悪口	8.9%	6.7%	4.4%	2.2%	4.4%	11.1%	62.2%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	0.0%	5.7%	1.1%	2.3%	1.1%	21.6%	68.2%

以上から、ネット上の誹謗中傷被害の多くは、現実の知り合いではない人からなされていることが分かる。誰とでも交流ができるのが SNS 等の良いところであるという利点と表裏の関係であるが、誹謗中傷被害を減らしていくためには、リプライや DM ができる相手を限定的にする等、一定の制限が必要であることが示唆される。

次に、「誹謗中傷を最もしてきた人」について、「ネット上の見ず知らずの人」以外を選択した人を対象に、その人との関係性を尋ねる質問を行った。結果は表 2.6 の通りである。セル内の数字は当該選択肢を選んだ人数の割合を示す。概ね「仲が良くも悪くもない」を選択した人の割合が高い。ニュートラルな関係の人からネット上で誹謗中傷を受けるシーンにはわかには理解しがたいが、ある特定の投稿等が知人の怒りや不安を喚起し、ネガティブな

コメントを受けることは想像できる。このケースの場合、被害者側は自分の投稿が人の怒りや不安を喚起することに無自覚なことが想定される。誹謗中傷の被害者／加害者にならないためにも、ネットに投稿する前は一呼吸置くことが重要であろう。

一方で、「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口、「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現、「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口」の3つのジャンルについては、仲が悪かった人からの加害の割合も高く、現実世界の人間関係の影響も垣間見られる。

ただし、そもそもこの質問の対象になった人（「ネット上の見ず知らずの人」以外から誹謗中傷を受けた経験がある人）は、各ジャンルで20人程度～多くても80人程度であり、それほど多くない。また、いずれのジャンルにおいても、仲が悪かった人からの誹謗中傷があったと回答した人は、人数ベースで見ると5名～15名程度であり、現象としては限定的であることがうかがえる。

表 2.6 誹謗中傷を最もしてきた人との仲の良さ

	非常に仲が良かった	やや仲が良かった	どちらかといえば仲が良かった	仲が良くも悪くもない	どちらかといえば仲が悪かった	やや仲が悪かった	非常に仲が悪かった
脅迫・恐喝に当たるような悪口	16.3%	9.3%	20.9%	34.9%	9.3%	2.3%	7.0%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	9.3%	12.8%	20.9%	38.4%	2.3%	10.5%	5.8%
容姿や人格を否定する悪口	9.6%	9.6%	17.3%	36.5%	13.5%	7.7%	5.8%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	9.5%	4.8%	14.3%	23.8%	9.5%	14.3%	23.8%
性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	13.3%	10.0%	23.3%	26.7%	10.0%	6.7%	10.0%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	0.0%	15.4%	7.7%	30.8%	15.4%	23.1%	7.7%
社会的グループから排除するような表現	8.9%	17.8%	11.1%	40.0%	6.7%	8.9%	6.7%
嘘の情報を使った悪口	5.9%	5.9%	23.5%	35.3%	5.9%	5.9%	17.6%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	7.1%	7.1%	10.7%	57.1%	7.1%	0.0%	10.7%

※人数は、上から n=43、n=86、n=52、n=21、n=30、n=13、n=45、n=17、n=28。

2. 5. 誹謗中傷への対処

誹謗中傷をされたのち、とった対処は図 2.6 のとおりである。「ブロック機能によって投稿者をブロックした（すぐにブロック解除した場合も含む）」（40.8%）と「ミュートや非表示機能によって投稿者の投稿が表示されないようにした」（23.1%）が多く、サービスに備わっている機能を使って距離をとる人が多いことが確認される。一方、「利用サービスの通報・報告機能を用いて通報した」は 9.2%しかおらず、通報や報告機能があまり使われていない現状が分かる。また、「この中にはない」も 23.2%存在し、特に対処ができなかった人も少なくない。

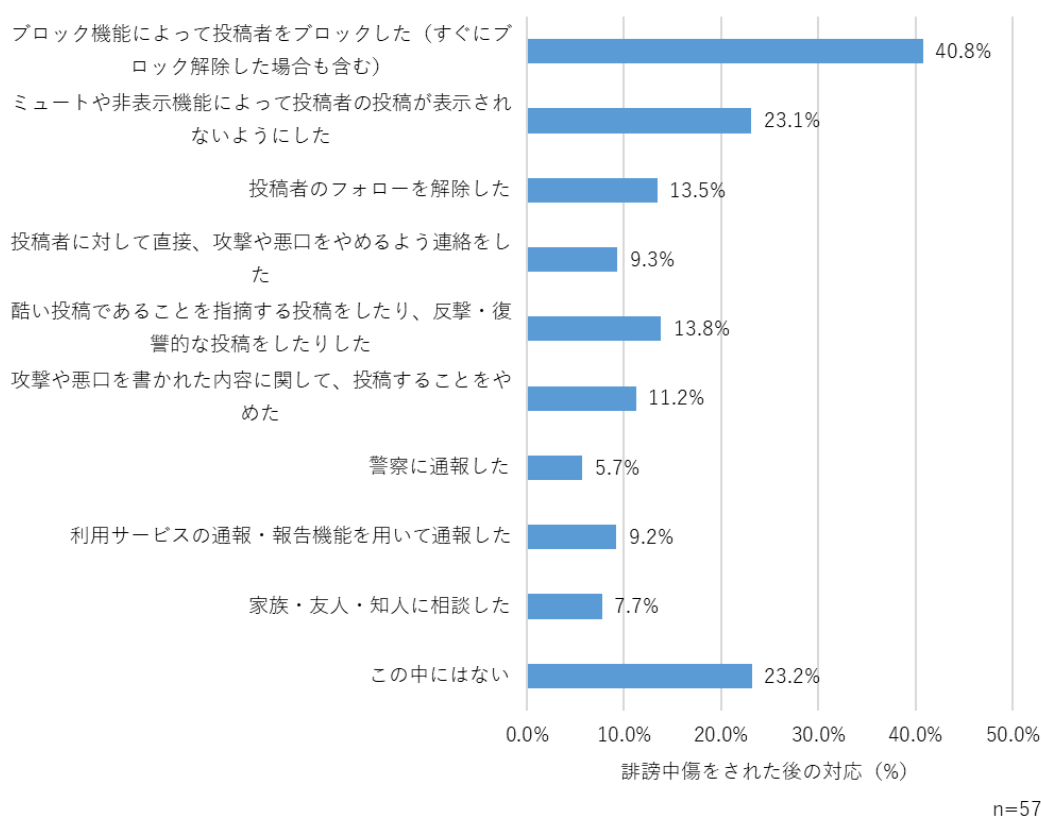


図 2.6 誹謗中傷をされた後の対応

これを年代別に見ると表 2.7 のとおりであるが、年代によって傾向はあまり変わらなかった。中高年まで含め、誹謗中傷を受けた際にはブロックやミュートなどの機能を使いこなして自衛していることが分かる。

表 2.7 誹謗中傷をされた後の対応（年代別）

誹謗中傷への対応	10代	20代	30代	40代	50代	60代
ブロック機能によって投稿者をブロックした（すぐにブロック解除した場合も含む）	43.7%	38.8%	43.6%	38.7%	38.6%	46.1%
ミュートや非表示機能によって投稿者の投稿が表示されないようにした	18.8%	23.7%	34.0%	16.9%	21.2%	18.5%
投稿者のフォローを解除した	18.7%	13.0%	15.4%	11.6%	7.7%	18.8%
投稿者に対して直接、攻撃や悪口をやめるよう連絡をした	10.9%	10.6%	10.3%	5.9%	10.7%	3.3%
酷い投稿であることを指摘する投稿をしたり、反撃・復讐的な投稿をしたりした	9.4%	19.9%	12.8%	14.0%	9.7%	9.1%
攻撃や悪口を書かれた内容に関して、投稿することをやめた	4.7%	12.3%	10.2%	13.6%	10.8%	18.5%
警察に通報した	3.1%	10.0%	5.2%	3.8%	2.9%	6.1%
利用サービスの通報・報告機能を用いて通報した	7.8%	12.2%	10.5%	4.6%	11.6%	3.0%
家族・友人・知人に相談した	9.4%	7.6%	7.2%	8.5%	6.8%	6.4%
この中にはない	28.1%	24.5%	19.5%	20.5%	25.4%	21.8%

2. 6. 誹謗中傷の影響

ネット上で誹謗中傷を受けると、「悲しくなった」「怒りを感じた」といった回答が多く、ネガティブな感情を抱くことが分かる（図 2.7）。次点で「攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスでの活動を減らした」（15.0%）となっており、活動の萎縮が少なからず起こっていることも分かる。これは、誹謗中傷を放置すると表現の萎縮が起こることが示唆されるだけでなく、サービス事業者にとってもマイナスであることを示唆している。また、「健康面（精神的・身体的）に何らかの影響が発生した」も 12.1%と、約 8 人に 1 人の人が経験しており、ネット上の誹謗中傷が人々に多大な影響を与えていることが分かる。

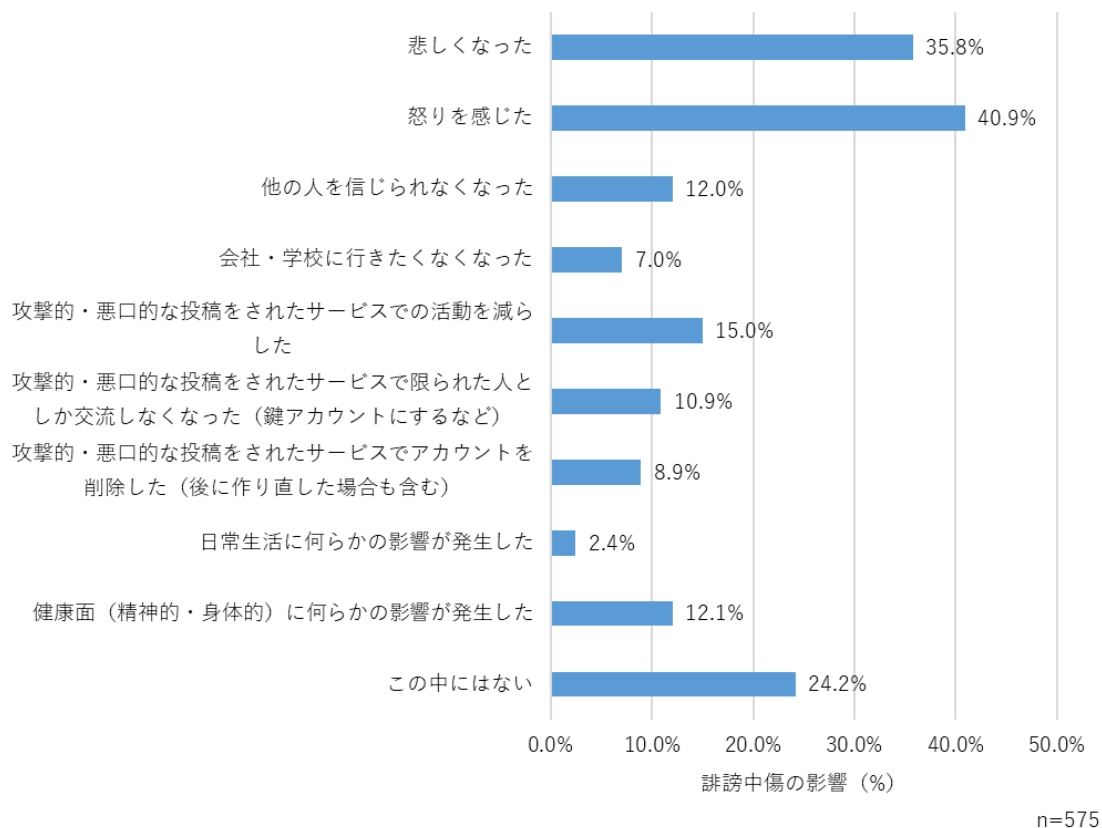


図 2.7 誹謗中傷の影響

年代別には、30代と60代で特に「攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスでの活動を減らした」が多い傾向が見られたが、そのほかには目立つ違いはなかった。

表 2.8 誹謗中傷の影響（年代別）

誹謗中傷の影響	10代	20代	30代	40代	50代	60代
悲しくなった	29.7%	30.5%	46.8%	36.4%	33.7%	40.3%
怒りを感じた	26.6%	38.8%	50.2%	35.1%	46.5%	56.1%
他の人を信じられなくなった	14.0%	13.0%	12.1%	11.5%	7.8%	16.1%
会社・学校に行きたくなくなった	7.8%	12.2%	5.9%	4.5%	2.0%	6.4%
攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスでの活動を減らした	6.2%	13.8%	19.4%	14.7%	14.6%	28.2%
攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスで限られた人しか交流しなくなった	7.8%	12.2%	14.7%	9.4%	5.0%	19.4%
攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスでアカウントを削除した	10.9%	10.0%	10.4%	4.8%	5.8%	15.8%
日常生活に何らかの影響が発生した	0.0%	3.1%	2.7%	2.3%	1.9%	6.4%
健康面（精神的・身体的）に何らかの影響が発生した	10.9%	14.4%	12.2%	13.1%	10.6%	3.3%
この中にはない	39.1%	26.7%	16.2%	24.3%	20.5%	15.8%

2. 7. 誰が・どんな行動が誹謗中傷の被害を受けやすいか

本節では、属性や SNS での行動がどのように誹謗中傷被害と関連しているかを分析する。ただし、投稿内容やプライバシー設定について、各種 SNS と YouTube、ネットニュースのコメント欄では仕様が異なるため、ここでは SNS に絞って分析を行う。分析においては、個人 i が SNS j で誹謗中傷を経験するモデルである、次の (2.1) 式を回帰分析する。

$$\begin{aligned} \text{logit}[P(\text{Slander}_{ij} = 1)] &= \log\left(\frac{P[\text{Slander}_{ij}]}{1 - P[\text{Slander}_{ij}]}\right) \\ &= \alpha + \beta_1 \text{SNS_base}_{ij} + \beta_2 \text{SNS_post}_{ij} + \beta_3 \text{SNS_privacy}_{ij} \\ &\quad + \beta_4 \text{SNS_interaction}_{ij} + \beta_5 \text{Characteristics}_i + \gamma_1 \text{Service}_j \end{aligned} \tag{2.1}$$

ただし、各記号は以下を指す。また、モデルはロジットモデルとなっている。

- Slander_{ij} : 個人 i が、SNS j で過去 1 年以内に誹謗中傷を経験していたら 1 とするダミー変数。
- $P(\text{Slander}_{ij} = 1)$: $\text{Slander}_{ij} = 1$ となる確率。
- SNS_base_{ij} : 個人 i の SNS j の利用に関する基礎情報のベクトル。1 日当たりの平均的な SNS j の利用時間、1 日当たりの平均的な SNS j の投稿回数、SNS j におけるフォロー数である。
- SNS_post_{ij} : 個人 i の SNS j での投稿内容のベクトル。「自撮り」「恋人やパートナーとの仲良しな様子」「仕事」「政治の話題」「ニュースのシェアやコメント」「他人の投稿のシェア」の 6 つである。
- SNS_privacy_{ij} : 個人 i の SNS j におけるプライバシー設定のベクトル。「非公開設定」「プロフィールに本名記載」「プロフィールに生年月日記載」「プロフィールに居住地記載」「プロフィールに所属組織記載」「プロフィールに顔写真」の 6 つである。
- $\text{SNS_interaction}_{ij}$: 個人 i が SNS j で交流している相手のベクトル。「ネットを通じて知り合い、会ったことがある人」「ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人」「ネット上の見ず知らずの人」の 3 つである。
- Characteristics_i : 個人 i の属性ベクトル。性別 (男性) ダミー、年齢 (歳)、学歴 (大卒以上) ダミー、ネット歴 (年)、外国籍ダミーの 5 つである。
- Service_j : SNS j であれば 1 とするダミー変数のベクトル。「Twitter」「Facebook」「TikTok」「Instagram」の 4 つである。
- $\alpha, \beta_1, \beta_2, \beta_3, \beta_4, \beta_5, \gamma_1$: 各変数、ベクトルにかかっているパラメータ。

本モデルは、個人 i と SNS j のパネルデータ構造となっている。つまり、個人 i が複数の SNS を過去 1 年以内に利用している場合、複数のサンプルとして出現する。また、SNS j を

過去1年以内に利用していない場合は分析から除外される。

以上を踏まえて(2.1)式を推定したのが表2.10、その中で有意な変数のみ限界効果¹⁰を示したものが図2.11、標準化係数¹¹を示したものが図2.12、結果の解釈を簡単にまとめたものが表2.9である。p値はSNSjのクラスタに頑健な標準誤差から算出されている。また、「利用時間」「投稿回数」「フォロワー数」の3変数については、1を足してから対数変換している。

主に表2.9と表2.10から解釈を加える。まず、SNSの基礎情報についてはすべて有意になり、「SNS利用時間が長い」「SNS投稿回数が多い」「SNSのフォロワー数が多い」という特徴を持っていると、SNS上で誹謗中傷を受けやすい傾向にあった。交流相手が多く、よく利用していると誹謗中傷に遭いやすいということで、妥当な結果といえる。

SNSの投稿内容については、「自撮りを投稿している」「恋人・パートナーとの仲良しな様子を投稿している」「政治の話題をしている」とSNS上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。自撮りの投稿は、個人情報晒すだけでなく、容姿に対する誹謗中傷の起点にもなり得るためと考えられる。恋人・パートナーとの仲良しな様子は、周囲の人やネットユーザからの嫉妬を買いやすい内容であり、かつ、容姿や行動への誹謗中傷の起点になりやすいといえる。政治の話題については、山口(2022)¹²で政治はセンシティブな話題であり炎上しやすいと言及されているように、異なる考えの人から批判を受けやすい話題であり、エスカレートすると誹謗中傷に発展すると考えられる。

SNSのプライバシーについては、「非公開設定をしている」「プロフィールに本名を記載していない(匿名利用)」「プロフィールに生年月日を記載していない」とSNS上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。これはプライバシー設定をしっかりとっている人ほどSNS上で誹謗中傷を受けやすいということであり、予想と反する。理由はいくつか考えられる。第一に、誹謗中傷を受けたからプライバシー設定を強化したという逆因果である。誹謗中傷を受けて怖くなり、非公開設定にしたり匿名利用にしたりすることは考えられる。第

¹⁰ 限界効果とは、説明変数が1単位増加した時に確率がどの程度変化するかを表している。図2.8の解釈でいうと、例えば、自撮りをしていると誹謗中傷に逢う確率が2.9ポイント高いと解釈できる。平均的な誹謗中傷経験率が4.7%であることを考えると、かなり大きい限界効果であるといえる。

¹¹ 標準化係数(標準化偏回帰係数)とは、全ての変数の平均値を0、標準偏差を1としたうえで推定した結果の係数であり、他の説明変数が一定という条件のもと、当該説明変数が1標準偏差変化した時に、標準化された被説明変数が何単位変化するかを表した値である。主として説明変数同士の説明力を横比較する際に用いられる。例えば図2.9でいうと、変数の影響力を横比較した時に、SNS利用時間の影響力が最も大きいと解釈できる。

¹² 山口真一(2022). ソーシャルメディア解体全書: フェイクニュース・ネット炎上・情報の偏り. 勁草書房

二に、本名や生年月日を記載したり、公開設定をしたりしている人は、攻撃を受けないように気を付けて利用している人が実は多いという可能性である。第三に、本名や生年月日を記載したり、公開設定をしたりしている人は、自らが乱暴な言葉を使うことが少なく、その結果として誹謗中傷も受けにくいという可能性である。第四に、本名が明らかになっている人などに対しては、攻撃者も相手が人という意識が高まり、誹謗中傷を書きにくくなるという可能性である。このように理由はいくつか考えられるが、本分析からはこれ以上の考察は困難である。いずれにせよここから分かるのは、非公開設定にしたり、個人情報を出さないように利用していたりするからといって、誹謗中傷被害に遭わなくなるといったことは全くないということであろう。非公開設定にすれば、図 2.5 で誹謗中傷加害者として最多であった「見知らぬ人」に投稿を見られる心配はなくなるものの、DM のやり取りはできるため、誹謗中傷の数は減らないのであろう。

SNS の交流相手については、「ネット上の見ず知らずの人と交流している」と SNS 上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。図 2.5 で誹謗中傷加害者として「見知らぬ人」が最多であったことを踏まえると妥当である。一見すると「非公開設定」で誹謗中傷を受けやすい傾向があるという結果と矛盾しそうであるが、非公開設定にしても DM で見知らぬ人とやり取りをするなどで交流はできる。

属性については、「年齢が若い」「学歴が大卒以上である」「ネット歴が短い」「外国籍である」と SNS 上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。年齢については、SNS 利用時間や投稿回数をコントロールしてもなお有意になっているのが興味深い。交流の仕方や投稿の言葉遣いなどが誹謗中傷を受けやすい素地となっている可能性がある。学歴については、政治の話題をしていると誹謗中傷を受けやすいことから分かる通り、よりセンシティブな話題を SNS でしがちで誹謗中傷を受けやすいと予想される。ネット歴については、ネット歴が短いと SNS の文化やセンシティブな話題、適切な言葉遣いなどが分かっておらず、誹謗中傷を受けやすいと考えられる。国籍については、外国籍であると差別の対象となりやすく、誹謗中傷を受けやすいと考えられる。

最後に、SNS サービスについては、基準である Instagram に比べ、Twitter、Facebook、TikTok では誹謗中傷を受けやすい傾向が見られ、とりわけ Twitter で顕著に見られた。

表 2.9 ネット上で誹謗中傷を受けやすい特徴

変数分類	概要
SNSの基礎情報	利用時間が長い 投稿回数が多い フォロワー数が多い
SNSの投稿内容	自撮りを投稿している 恋人・パートナーとの仲良しな様子を投稿している 政治の話題を投稿している
SNSのプライバシー	非公開設定をしている プロフィールに本名を記載していない プロフィールに生年月日を記載していない
SNSの交流相手	ネット上の見ず知らずの人と交流している
属性	年齢が若い 学歴が大卒以上である ネット歴が短い 外国籍である
サービス	Twitter (Instagramと比べて) Facebook (Instagramと比べて) TikTok (Instagramと比べて)

表 2.10 ネット上で誹謗中傷を受けやすい特徴の回帰分析結果

変数大分類	変数小分類	変数	限界効果	標準化係数	p値
SNSの利用	基礎情報	利用時間（対数）	0.019	0.307	0.001 **
		投稿回数（対数）	0.008	0.055	0.000 **
		フォロワー数（対数）	0.005	0.222	0.000 **
	投稿内容	自撮り	0.029	0.064	0.000 **
		恋人やパートナーとの仲良しな様子	0.010	0.019	0.000 **
		仕事	-0.005	-0.012	0.286
		政治の話題	0.017	0.042	0.000 **
		ニュースのシェアやコメント	0.002	0.008	0.398
		他人の投稿のシェア	0.006	0.019	0.191
	プライバシー	非公開設定	0.008	0.046	0.000 **
		プロフィールに本名記載	-0.009	-0.044	0.007 **
		プロフィールに生年月日記載	-0.008	-0.027	0.030 *
		プロフィールに居住地記載	0.000	0.000	0.968
		プロフィールに所属組織記載	0.004	0.009	0.274
		プロフィールに顔写真	0.010	0.026	0.080
	交流相手	ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	-0.003	-0.012	0.539
		ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人	0.000	0.000	0.994
		ネット上の見ず知らずの人	0.008	0.039	0.000 **
	属性	属性	性別（男性）	0.011	0.244
年齢（歳）			0.000	-0.149	0.000 **
学歴（大卒以上）			0.005	0.120	0.000 **
ネット歴（年）			-0.001	-0.200	0.027 *
外国籍			0.039	0.099	0.000 **
サービス	サービス	Twitter	0.016	0.260	0.000 **
		Facebook	0.013	0.212	0.000 **
		TikTok	0.007	0.120	0.000 **
		Instagram		基準	
n			8258		

注1: **p<0.01、*p<0.05。

注2: p値はサービスクラスターに頑健な標準誤差から算出している。

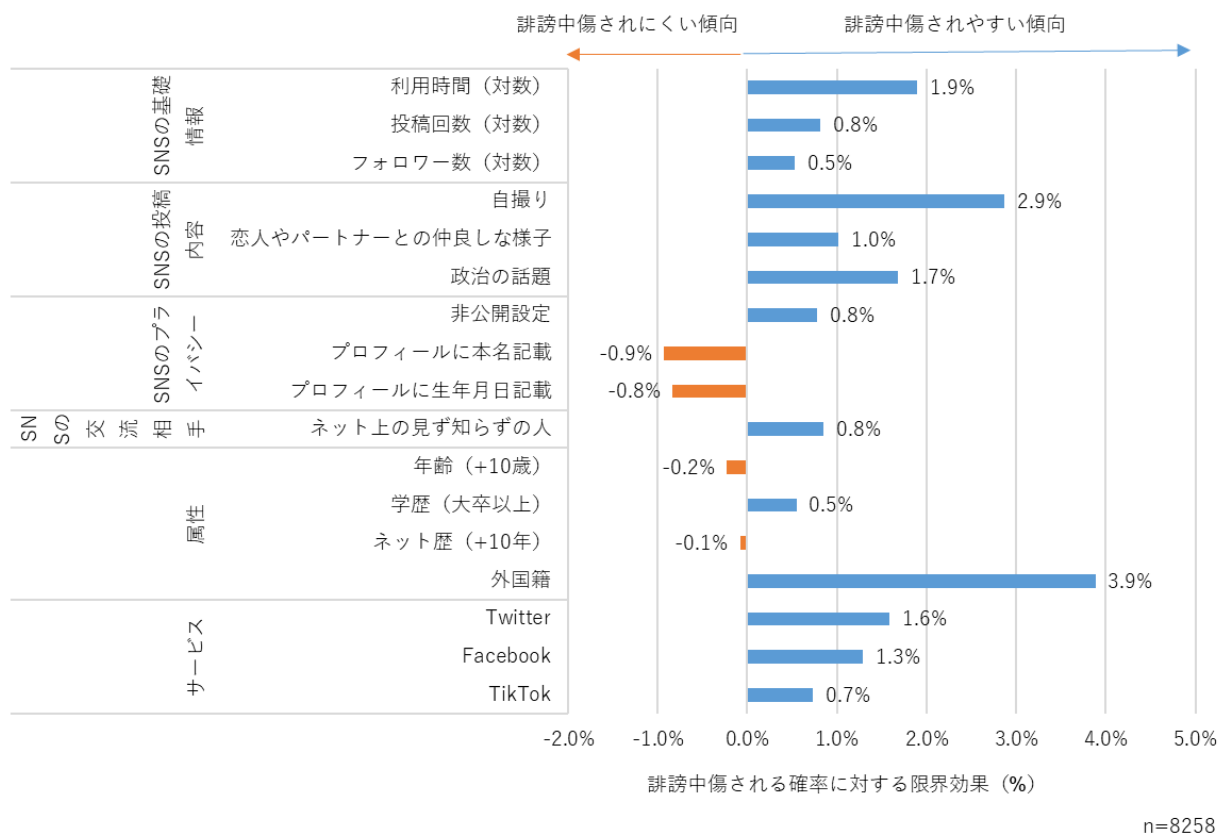


図 2.8 ネット上で誹謗中傷を受けやすい特徴への限界効果 (有意なもののみ)

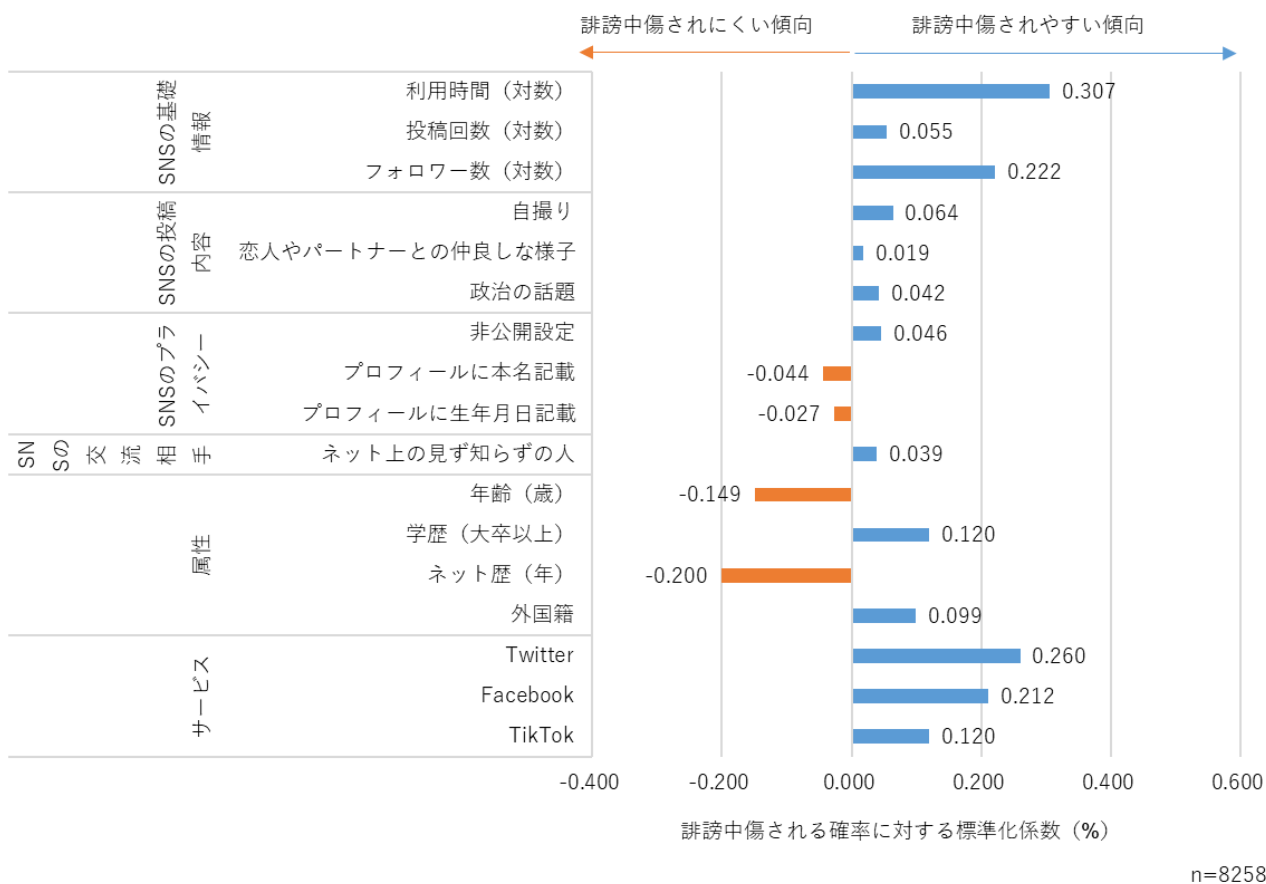


図 2.9 ネット上で誹謗中傷を受けやすい特徴への標準化係数 (有意なもののみ)

3. どれくらいの人々がネットで誹謗中傷を見たことがあるか

3. 1. 誹謗中傷を見た経験率

第2章で扱った Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースについて、それらを過去1年以内に利用した人のうち、自分にされたもの以外でどれほど誹謗中傷を見たことがあるかを調査した結果が図3.1である。まず全体を見ると、24.9%と、経験率の4.7%よりはるかに高い。ユーザの4人に1人は誹謗中傷を見ているといえる。見るものとしては「侮辱・攻撃」(18.6%)、「容姿・人格の否定」(12.9%)、「差別」(14.0%)が多い。傾向は経験率と似ている。

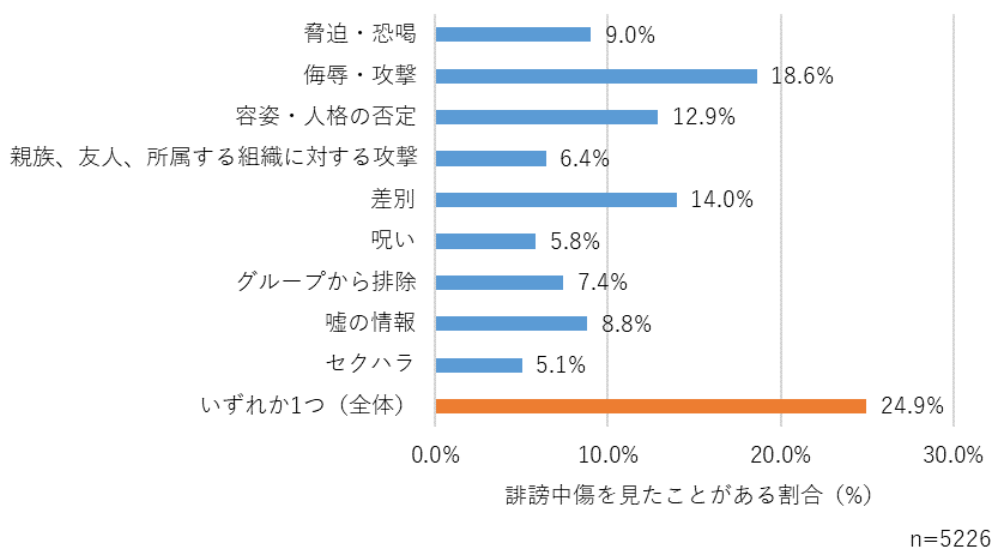


図 3.1 誹謗中傷を見たことがある割合

図3.2はそれを性年代別に確認したものである。年齢が低いほど誹謗中傷を見る割合が大きくなっており、背景には若い人ほどサービス利用時間が長いことがあると考えられる。また、60代を除いて男性の方が見たことのある割合が高く、これは経験率の傾向と同じである。

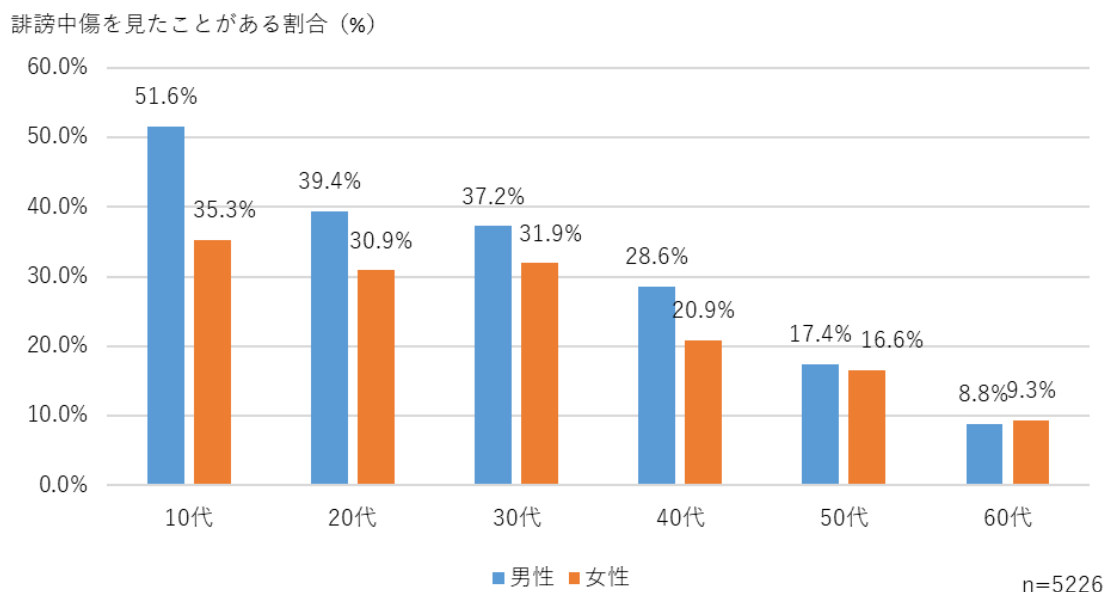


図 3.2 誹謗中傷を見たことがある割合（性年代別）

続けて、性別別に見たものが図 3.3 である。図 3.3 を見ると、どのような誹謗中傷においても男性の方が見ている割合が顕著に高い。サービスの利用時間では Instagram 以外男女で大きな差はなく、Instagram はむしろ女性の方が利用時間が長いため、サービス利用時間が要因ではない。2. 7. での経験率の考察では、男性の方がネット上の見ず知らずの人と交流する傾向にあることや、顕著に政治の話題をしていることが、誹謗中傷経験率の差につながっていることを述べた。誹謗中傷を見ることについても、同様に、見ず知らずの人と交流するコミュニティや、政治について話すコミュニティなどに属することが多く、そこで誹謗中傷を見る割合が高くなっている可能性がある。

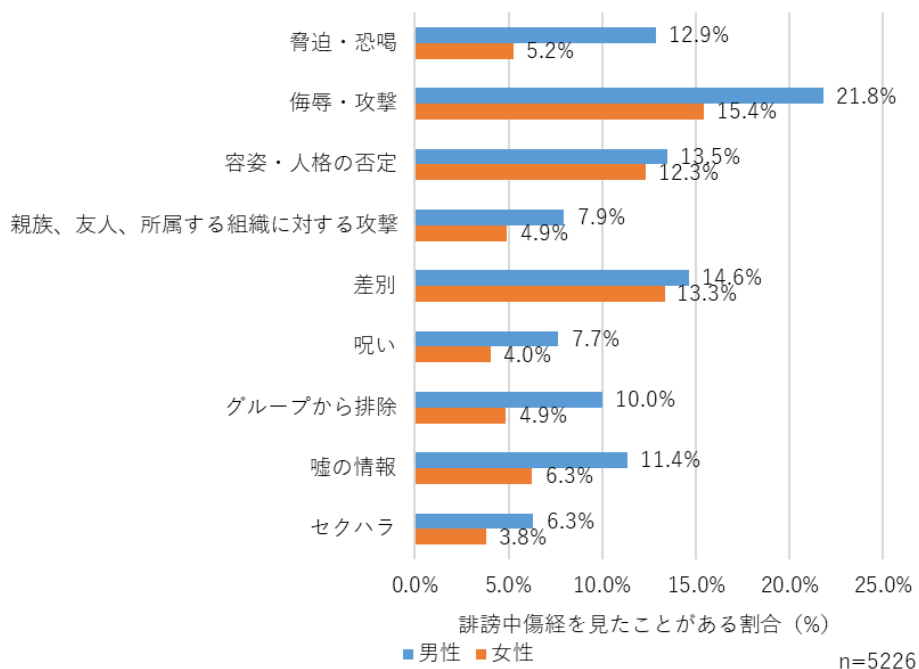


図 3.3 誹謗中傷を見たことがある割合（性別別）

各誹謗中傷を見たことのある割合を年代別に見ると、10代では「脅迫・恐喝」が25.7%で2位と高めなのに対して、20代～50代は「差別」が2位となっている（表3.1）。10代のコミュニティの中で脅迫・恐喝をする人が相対的に多かったり、若い世代に対して強気になり脅迫・恐喝をする人が多かったりする可能性があるが、想像の域を出ない。

表 3.1 各誹謗中傷を見たことがある割合（年代別）

見た誹謗中傷の内容	10代	20代	30代	40代	50代	60代
脅迫・恐喝	25.7%	13.9%	11.2%	8.1%	5.1%	1.7%
侮辱・攻撃	36.0%	24.5%	26.3%	19.4%	12.1%	5.7%
容姿・人格の否定	13.5%	20.7%	20.2%	13.5%	7.7%	3.9%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃	4.6%	9.5%	11.1%	7.2%	4.1%	1.6%
差別	13.3%	22.4%	22.9%	14.6%	8.9%	3.1%
呪い	3.0%	9.8%	9.5%	7.0%	3.3%	1.4%
グループから排除	3.0%	9.7%	12.2%	8.4%	6.4%	2.5%
嘘の情報	3.3%	12.8%	13.2%	10.0%	7.2%	3.4%
セクハラ	3.3%	10.9%	7.5%	5.3%	2.4%	0.8%

3. 2. 誹謗中傷をよく見るサービス

誹謗中傷を見るサービスとして突出して多いのが Twitter (23.2%) とネットニュースのコメント欄 (23.3%) であった。Twitter は誹謗中傷経験率と似た傾向であるが、ネットニュー

スのコメント欄は非常に高いといえる。その理由としては、ネットニュースのコメント欄では同じようにコメントしているユーザに対してだけでなく、ニュース記事で話題になっている人への誹謗中傷もあるためと考えられる。一方、ユーザの年齢層が高く、クローズドな性質が強く、実名制を原則としている Facebook では、誹謗中傷を見たことのある人は少ない。

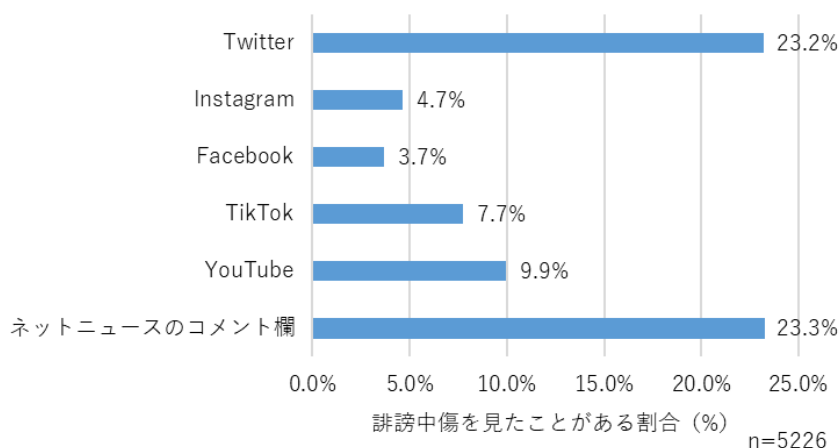


図 3.4 誹謗中傷を見たことがある割合（サービス別）

各誹謗中傷について確認しても、サービスによる大きな違いは存在せず、「侮辱・攻撃」「容姿・人格の否定」「差別」の3つが多いという結果となった。ただし、Instagram は写真がメインの SNS で、自撮りをアップしている人が多いにもかかわらず、「容姿・人格の否定」の割合が相対的に低いのは興味深い。容姿・人格を否定しない文化がユーザ間で広まっている可能性がある。

表 3.2 各誹謗中傷を見たことがある割合（サービス別）

誹謗中傷の内容	Instagram		Facebook		ネット	
	Twitter	m	k	TikTok	YouTube	ニュース
脅迫・恐喝	9.9%	1.0%	0.9%	1.9%	2.0%	5.6%
侮辱・攻撃	19.6%	2.8%	2.0%	5.2%	7.3%	17.5%
容姿・人格の否定	10.7%	1.6%	1.2%	3.0%	4.6%	11.2%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃	5.4%	0.9%	0.8%	1.9%	1.9%	5.4%
差別	12.8%	1.6%	1.6%	2.7%	4.1%	12.9%
呪い	5.4%	0.7%	0.9%	1.9%	1.8%	4.4%
グループから排除	6.1%	1.2%	1.6%	2.4%	2.2%	6.1%
嘘の情報	7.9%	0.8%	1.0%	2.0%	2.6%	7.7%
セクハラ	4.8%	1.4%	0.6%	2.1%	1.5%	2.8%

4. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷経験状況

4. 1. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷経験率

第4章では、メッセージアプリやネット外での誹謗中傷の実態について取り扱う。2. 1. で定義した誹謗中傷それぞれについて、過去1年以内に経験したかどうかを調査した結果が図4.1である。図4.1を見ると、まず、メッセージアプリでは4.1%の人で、ネット以外では8.6%の人で、いずれか1つ以上の誹謗中傷経験があった。興味深いのは、ネット以外での誹謗中傷が、ネット（Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄）での誹謗中傷経験率より、はるかに高いということであろう。誹謗中傷の文脈ではSNS等が問題視されることが多いが、実際には現実社会での誹謗中傷についても同様に対策を考えていくべきといえる。

個別の誹謗中傷を見ると、「侮辱・攻撃」が多いのはネットと変わらない傾向であるが、「容姿・人格の否定」と「差別」は、ネットやメッセージアプリに比べ、ネット以外は相対的にかなり高い傾向が見られた。これらの誹謗中傷はネット以外でむしろ受けやすいといえる。

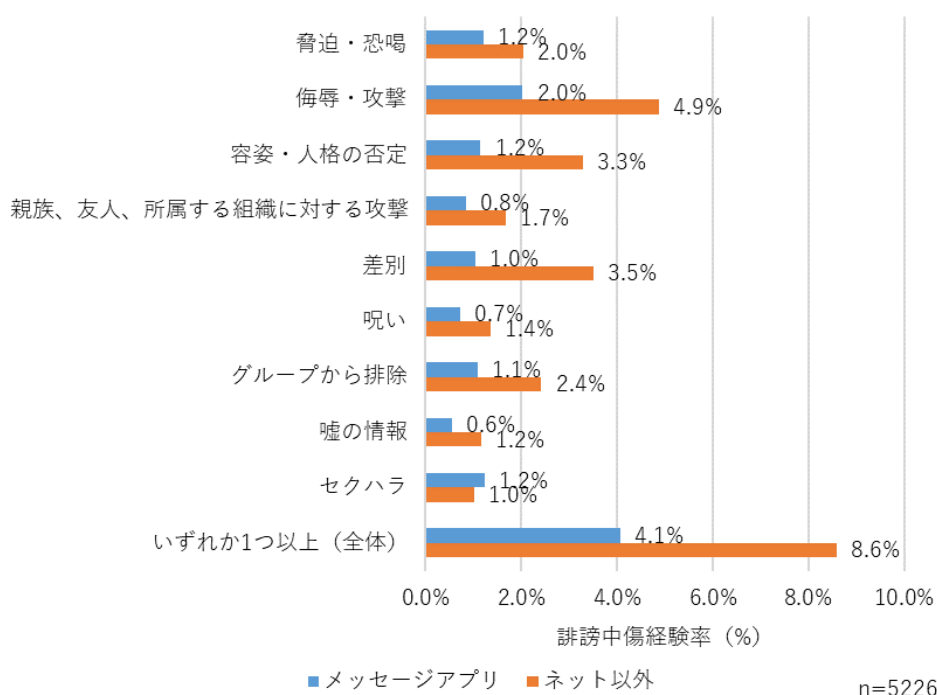


図 4.1 メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷経験率

年代別の傾向を見たものが図4.2である。比較できるように、第2章のTwitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄（「SNS・動画サービス・ネット

ニュース」と表記)と、メッセージアプリ、ネット以外を掲載している。図 4.2 を見ると、すべての年代においてネット以外での誹謗中傷経験率が最も高いことが分かる。ただし、SNS・動画サービス・ネットサービスでは年齢が低いほど経験率が高かった一方で、メッセージアプリとネット以外は、20代の経験率が最も高い。特にメッセージアプリは30代以上と20代以下で大きく差が開いている。これは、LINE オープンチャットなどの、メッセージアプリに付随しているオープンチャットの利用率とも関連があると予想される。

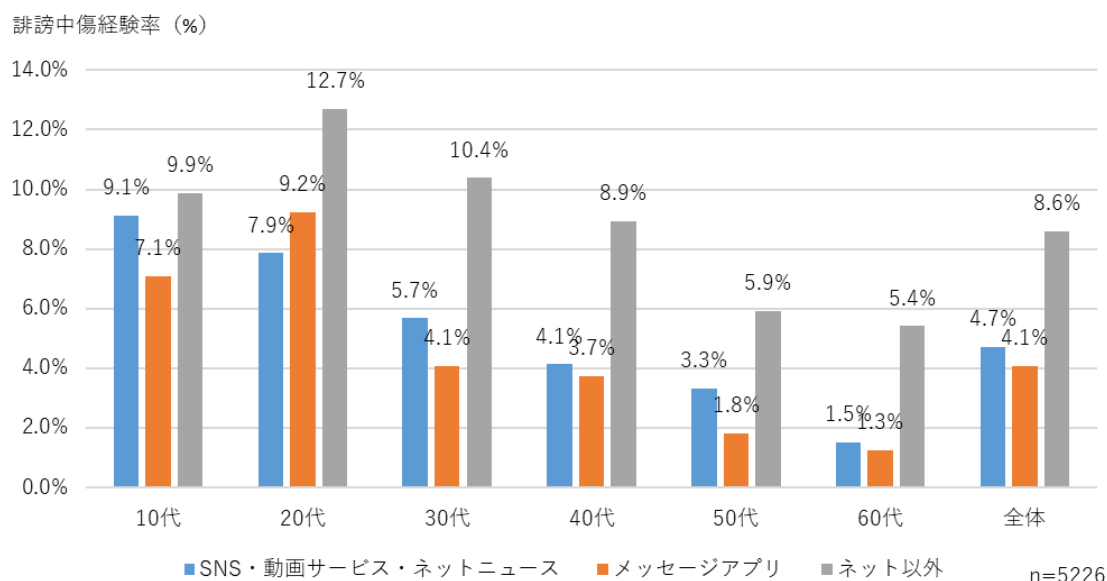


図 4.2 誹謗中傷経験率の比較 (年代別)

メッセージアプリとネット以外について、性別別に見たものが図 4.3、図 4.4 である。いずれも男性の方が経験率が高いというのは、SNS・動画サービス・ネットニュースと同じ傾向である。メッセージアプリでは「セクハラ」のみ女性の方が高く、これも同様の傾向といえる。

ただし、ネット以外は傾向がやや異なる。「差別」は女性の方が多くなる一方で、「セクハラ」は女性の方が多いものの、男性とほとんど経験率が変わらない。調査時の文言は、「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口と「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信(セクハラ)」というものであった。これから考察すると、現実社会では面と向かって女性に対して性的な表現をしたり画像の要求をしたりする人は多くない一方で、「女のくせに～」などの差別的な表現をする人が、ネットやメッセージアプリに比べて相対的に多くなるといえる。

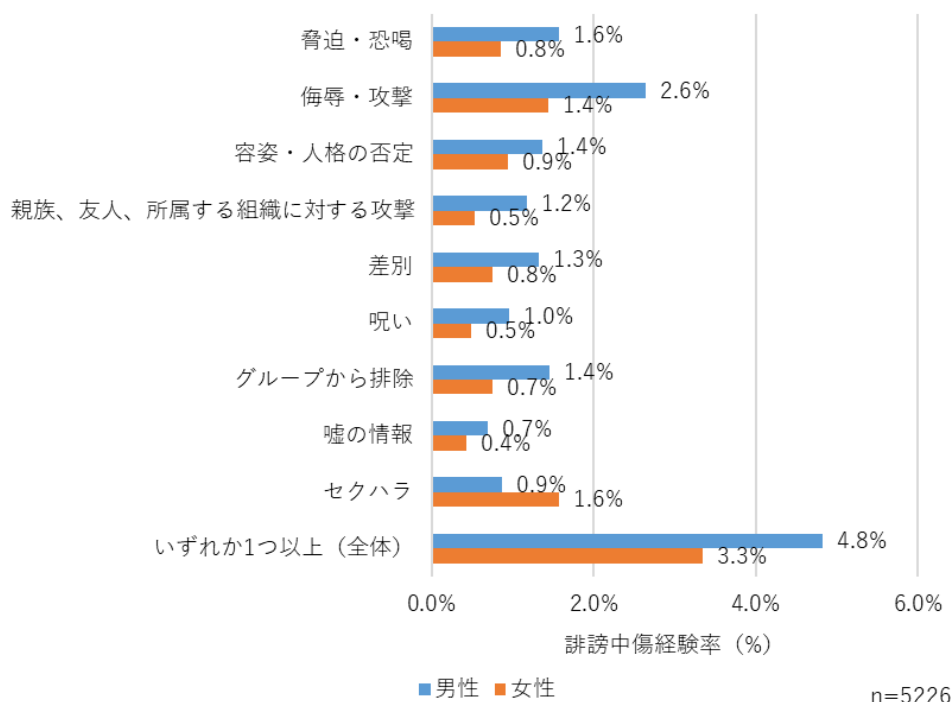


図 4.3 メッセージアプリでの誹謗中傷経験率 (性別別)

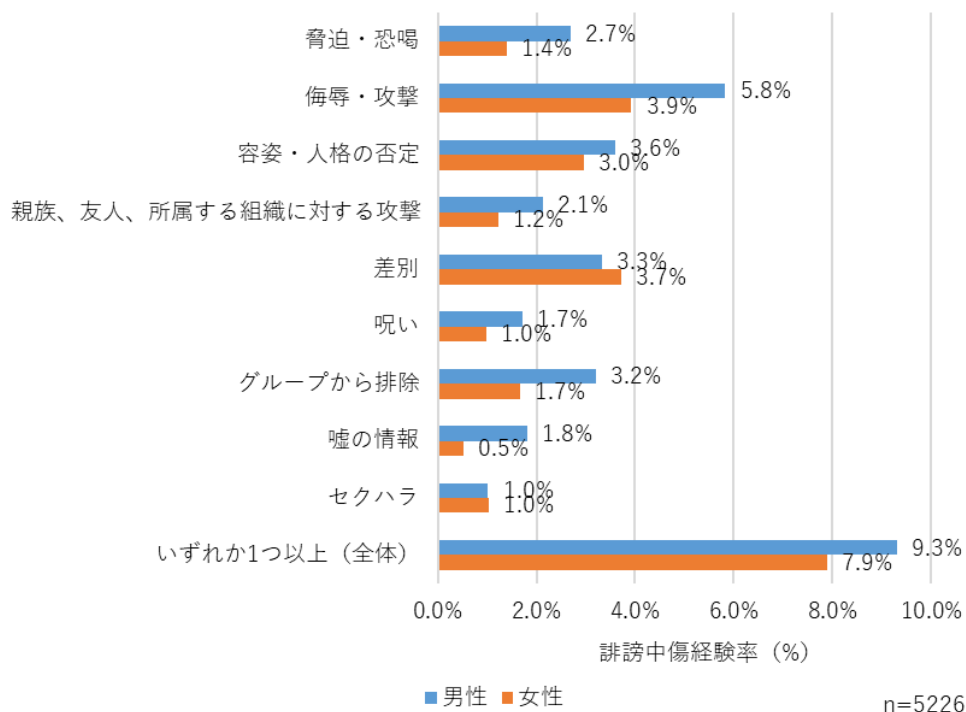


図 4.4 ネット以外での誹謗中傷経験率 (性別別)

4. 2. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷を誰からされたか（被害経路）

誹謗中傷をしてきた相手としては、「同じ学校・勤務先の人」が最も多く 37.7%となった（図 4.5）。SNS・動画サービス・ネットニュースでは「見ず知らずの人」が 66.8%で 1 位だったことを考えると、誹謗中傷のされ方がかなり異なることが分かる。誹謗中傷の多くが所属する環境でされているといえ、被害者を守る対策も大きく異なるであろう。2 位は「見ず知らずの人」となっているが、これはメッセージアプリのオープンチャットが主たる場であると予想される。他の要因としては、メッセージアプリでの迷惑トークが考えられる。何らかの方法で、ID や電話番号、QR コードが第三者に知られ、知らない人からメッセージが届くという現象である。迷惑トークの内容として、脅迫や侮辱が含まれる場合があることは十分に想定される。こうしたことを防ぐためには、ID や電話番号から友だち追加をされないように設定しておくことが、セキュリティの観点からも望ましい。

他に「家族・親族」や「友人・恋人」からの誹謗中傷経験率も低くなく、身近な人から誹謗中傷を受けやすいといえる。

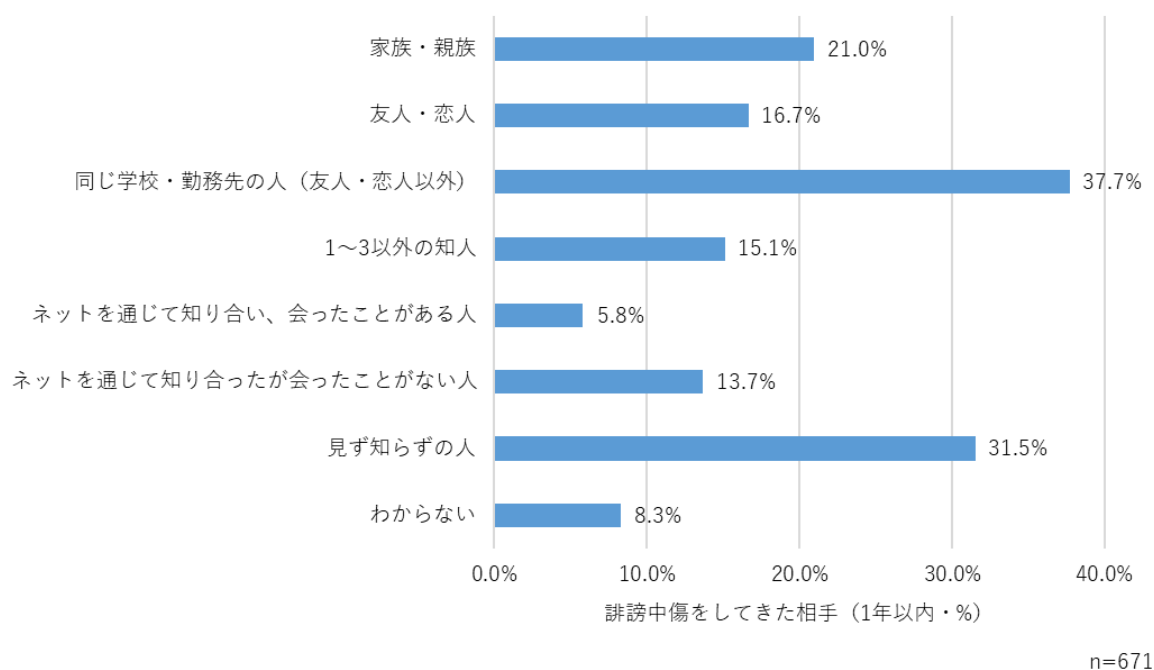


図 4.5 メッセージアプリやネット以外で誹謗中傷をしてきた相手

年代別にみても、傾向はあまり変わらない（表 4.1）。ただし、10 代と 20 代では「友人・恋人」が多い一方で、30 代以上では「家族・親族」が多くなる。この背景には結婚による生活の変化があると考えられる。

表 4.1 メッセージアプリやネット以外で誹謗中傷をしてきた相手（年代別）

誹謗中傷をしてきた相手	10代	20代	30代	40代	50代	60代
家族・親族	14.7%	18.3%	20.6%	25.4%	20.9%	23.6%
友人・恋人	26.8%	23.0%	12.9%	15.0%	12.6%	9.6%
同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	32.7%	38.6%	38.3%	35.8%	45.7%	31.5%
1～3以外の知人	4.4%	14.5%	18.3%	16.7%	12.7%	19.4%
ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	3.3%	9.7%	5.7%	4.3%	6.1%	1.5%
ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）	18.0%	18.2%	14.0%	11.8%	11.3%	5.8%
見ず知らずの人	46.0%	24.9%	26.1%	40.2%	27.5%	32.8%
わからない	16.9%	8.4%	9.5%	5.0%	6.0%	9.3%

さて、SNS・動画サービス・ネットニュースで誹謗中傷をされている人の中で、メッセージアプリやネット以外で同一人物から誹謗中傷をされている人の割合を示したものが図 4.6 である。図 4.6 からは、11.4%の人がそのような経験があり、特に 60代が多いことが分かる。

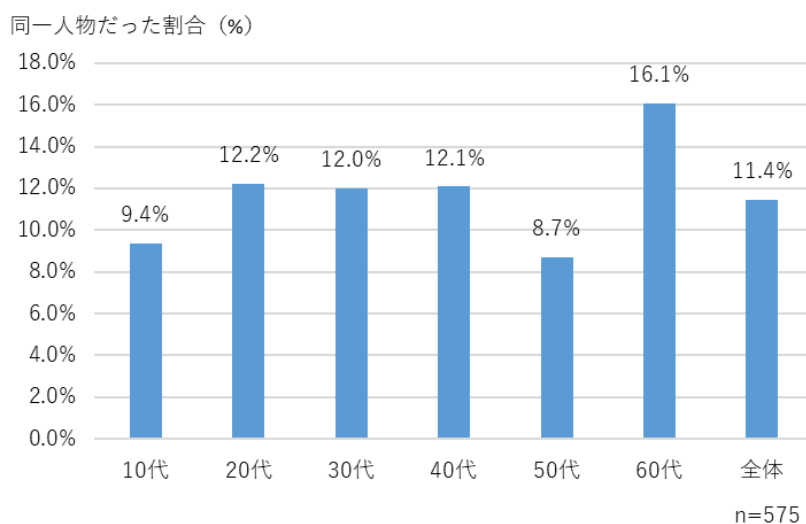


図 4.6 ネットで誹謗中傷してきた相手とメッセージアプリやネット以外で誹謗中傷をしてきた相手が同一人物だった割合

表 4.2 は、各誹謗中傷をしてきた相手を調査した結果である。「同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）」も割合は、9項目中5つの項目で最も高い割合を示している。また、「家族・親族」「友人・恋人」の割合も全体的にネット上の誹謗中傷の時に比べて高い。つまり、現実で知っている人から誹謗中傷を受けるケースが多いのである。ネット以外またはメッセージアプリというメディアは、現実世界の間人間関係を反映したネットワーク形成がなされるため、それを反映した結果であるといえよう。

表 4.2 メッセージアプリやネット以外で各誹謗中傷をしてきた相手

	家族・親族	友人・恋人	同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	1～3以外の知人	ネットを通じて知り合ったが知り合い、会ったことがある人	ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォローワー等）	見ず知らずの人	わからない
脅迫・恐喝に当たるような悪口	14.3%	9.5%	17.6%	8.1%	5.5%	10.3%	26.0%	8.8%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	11.5%	13.4%	22.8%	8.3%	4.5%	7.5%	27.5%	4.3%
容姿や人格を否定する悪口	13.4%	13.4%	27.1%	9.5%	4.5%	5.3%	21.2%	5.6%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	12.1%	15.2%	18.4%	9.0%	7.2%	7.2%	21.5%	9.4%
性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	17.9%	11.6%	22.9%	8.5%	3.9%	6.9%	20.9%	7.4%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	13.3%	12.9%	14.8%	8.1%	7.1%	7.6%	24.3%	11.9%
社会的グループから排除するような表現	12.2%	10.3%	23.1%	9.3%	5.4%	10.6%	22.4%	6.7%
嘘の情報を使った悪口	10.8%	10.8%	15.6%	11.3%	5.4%	11.8%	24.7%	9.7%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	7.4%	10.2%	10.7%	9.8%	7.4%	16.7%	28.8%	8.8%

続いて、誹謗中傷を最もしてきた人についても確認していく（表 4.3）。この項目でもやはり、「見ず知らずの人」及び「同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）」が多く、傾向は表 4.2 と同様である。また、ネットでの誹謗中傷と比較して「家族・親族」、「友人・恋人」、「同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）」の割合が相対的に高い。

表 4.3 メッセージアプリやネット以外で各誹謗中傷を最もしてきた相手

	家族・親族	友人・恋人	同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	ネットを通じて			見ず知らずの人
				ネットを通じて知り合ったが知り合い、会ったことがある人	知り合ったが会ったことがない人（フォローワー等）		
脅迫・恐喝に当たるような悪口	16.6%	8.4%	21.8%	7.1%	3.0%	11.9%	31.2%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	12.6%	13.6%	32.0%	6.9%	2.6%	5.3%	27.0%
容姿や人格を否定する悪口	14.5%	13.1%	39.4%	7.8%	3.0%	3.1%	19.0%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	14.2%	13.8%	31.2%	8.0%	3.0%	3.6%	26.3%
性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	24.8%	11.5%	31.1%	6.6%	2.2%	4.4%	19.4%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	16.3%	11.6%	21.2%	9.2%	4.6%	3.9%	33.2%
社会的グループから排除するような表現	13.8%	9.3%	36.9%	8.8%	2.8%	6.1%	22.2%
嘘の情報を使った悪口	11.2%	9.3%	21.7%	10.8%	2.9%	9.5%	34.7%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	8.0%	8.8%	17.3%	10.2%	3.6%	16.1%	36.0%

さて、「見ず知らずの人」以外における誹謗中傷加害者と被害者の関係に関する質問の回答を確認する（表 4.4）。ここではネットと同様、「仲が良くも悪くもない」が最も多い傾向にある。一方で、「非常に仲が悪かった」の割合も高く、全体的に2割に迫る割合を示している。ここでも、ニュートラルな関係の人から誹謗中傷を受けるシーンを想像する必要がある。ネットの際に検討した時と同様、ある特定のメッセージ等が、誰かの怒りや不安を喚起することは十分に考えられる。普段仲が悪くなくても、ふいに出た一言で相手を傷つけてしまうことはある。人とコミュニケーションを取るにあたっては、十分に気を付ける必要があるだろう。

2番目に多い関係性が「非常に仲が悪かった」であることは、首肯できる結果である。また、仲が悪かった人全体の割合だけを見ると、表 2.6 と大差ないように見えるが、そもそもこの質問に回答した人の数が表 2.6 のそれより多いので、その数は少なくない。各ジャンルで、80人程度～270人程度の規模感である。ネット以外またはメッセージアプリにおける誹謗中傷は、一定程度現実世界の間人間関係が反映されている結果と解釈できるだろう。加害者として「同じ学校・勤務先の人」が最も多かったことを踏まえると、こうした解釈は支持しやすい。ただし、本アンケート調査における情報からでは推測の域を出ないため、追加的にインタビュー調査等を行って実態把握に努める必要がある。

表 4.4 メッセージアプリやネット以外で各誹謗中傷を最もしてきた人との仲の良さ

	非常に仲が良かった	やや仲良かった	どちらかといえば仲良かった	仲が良くも悪くもない	どちらかといえば仲が悪かった	やや仲が悪かった	非常に仲が悪かった
脅迫・恐喝に当たるような悪口	10.9%	9.6%	8.0%	38.7%	11.4%	3.3%	18.0%
侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	8.8%	9.8%	10.0%	39.1%	9.2%	5.8%	17.3%
容姿や人格を否定する悪口	6.4%	6.1%	9.0%	43.5%	13.4%	7.5%	14.2%
親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	7.2%	13.0%	14.6%	35.7%	7.4%	4.6%	17.4%
不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	7.9%	7.5%	14.3%	40.3%	12.0%	4.6%	13.4%
社会的グループから排除するような表現	12.1%	8.7%	9.4%	34.6%	12.3%	7.6%	15.2%
社会的グループから排除するような表現	7.7%	8.4%	11.5%	38.7%	11.0%	6.8%	15.9%
嘘の情報を使った悪口	9.4%	13.8%	11.3%	25.2%	14.2%	5.8%	20.2%
性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	13.0%	10.5%	14.7%	37.7%	9.8%	5.6%	8.8%

以上をまとめると、ネット上の誹謗中傷は、現実の人間関係とは切り離された世界で起きる傾向にある。また、メッセージアプリやネット以外においても、被害の2~3割程度は「見ず知らずの人」からの誹謗中傷によって発生している。これらのことを踏まえると、たとえSNS上であっても、知らない人からのリプライやメッセージは、少なくとも受け付けられない設定にできる必要はある(多くのSNSにおいては既にそうした設定が可能である)。加えて、ユーザ側においても、IDや電話番号による友だち追加を承認しないなど、メッセージアプリのセキュリティ対策を十分に講じておく必要がある。さらに、ネット以外やメッセージアプリにおいて見ず知らずの人から誹謗中傷されるケースは、個人情報流出している可能性があるため、すぐに相談できる窓口等が周知されることが望ましい。

また、ネット上においても、メッセージアプリやネット以外においても、知っている人から誹謗中傷を受ける際は、その関係性がニュートラルなケースが一番多かった。このことは、たとえ普段特段仲が悪いわけでもなく、ある1つの投稿や一言をきっかけに、相手の怒りや不安を喚起し、誹謗中傷を受けてしまうシーンが考えられる。誹謗中傷の被害者/加害者にならないために、媒体を問わず、情報発信をする前には一呼吸置くことが重要であろう。

4. 3. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷への対処

メッセージアプリやネット外での誹謗中傷に対して、何をしたか調査した結果が図 4.7 である。図 4.7 を見ると、「特に何もしなかった」が最多で 48.4%であり、「この中にはない」が 23.2%だった SNS・動画サービス・ネットニュース（図 2.6）とは大きく傾向が異なる。特にネット以外ではブロックやミュートといった便利機能はないため、対処したくてもできない現状が浮かび上がる。

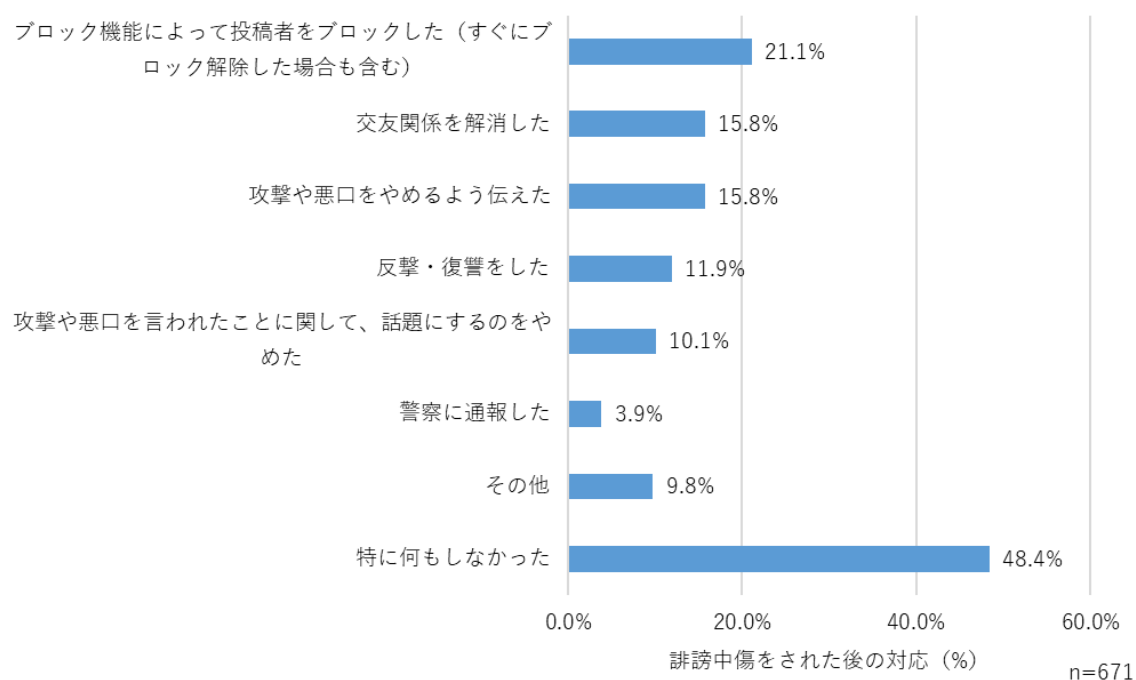


図 4.7 メッセージアプリやネット以外で誹謗中傷をされた後の対応

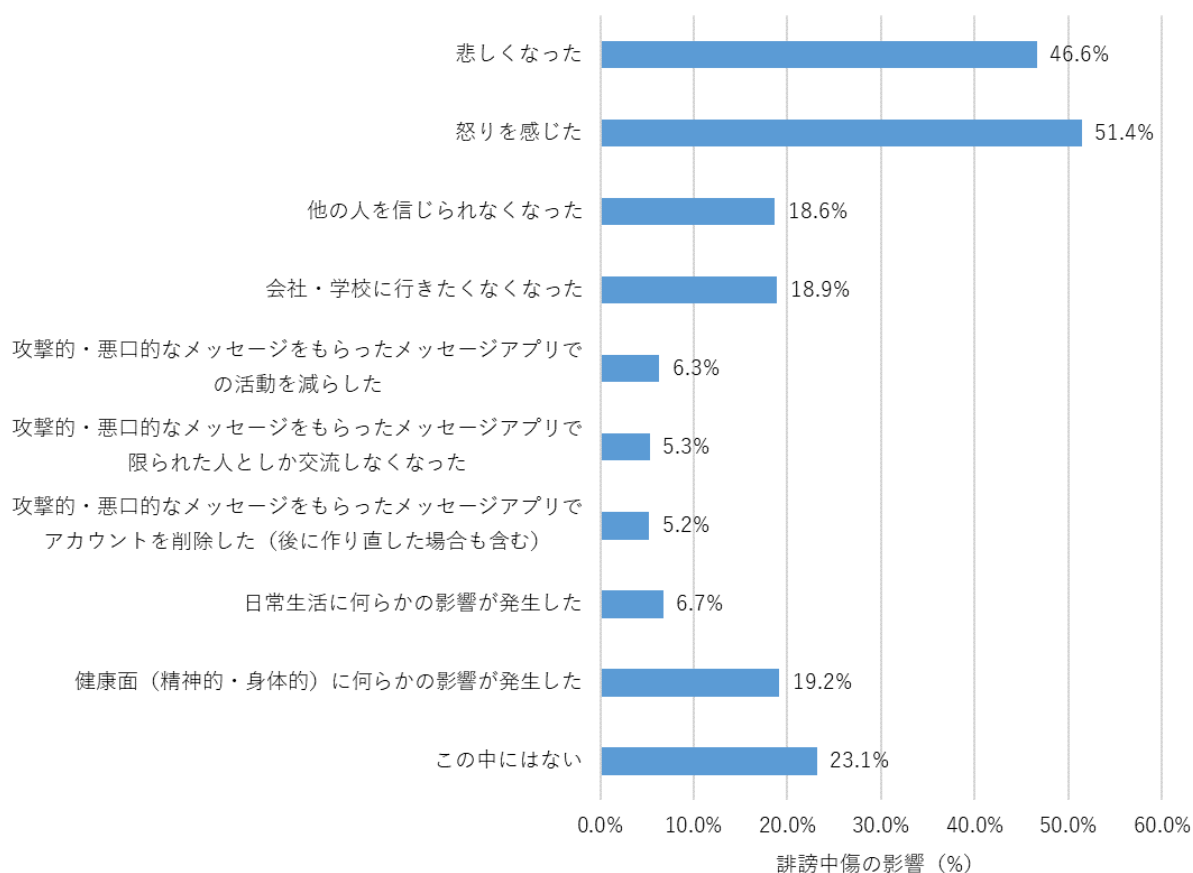
対処の仕方について年代別の傾向を見たものが表 4.2 である。20代のみ「反撃・復讐をした」が非常に多いが、それ以外は年代による大きな傾向の違いはない。10代、20代で「ブロック機能によって投稿者をブロックした」が突出して高いが、これはメッセージアプリでの誹謗中傷経験率が高いことに起因する。

表 4.2 メッセージアプリやネット以外で誹謗中傷をされた後の対応（年代別）

誹謗中傷への対応	10代	20代	30代	40代	50代	60代
ブロック機能によって投稿者をブロックした	39.3%	28.3%	17.7%	19.2%	14.1%	9.7%
交友関係を解消した	8.8%	17.9%	21.6%	14.5%	13.4%	11.5%
攻撃や悪口をやめるよう伝えた	6.6%	16.8%	19.3%	13.6%	18.3%	15.3%
反撃・復讐をした	5.5%	24.2%	8.5%	10.2%	7.2%	4.4%
攻撃や悪口を言われたことに関して、話題にするのをやめた	4.4%	9.1%	14.3%	13.1%	10.1%	3.0%
警察に通報した	2.2%	4.1%	5.4%	5.2%	1.5%	2.2%
その他	16.9%	8.3%	3.4%	11.6%	9.2%	16.1%
特に何もしなかった	51.8%	41.1%	52.4%	47.3%	51.0%	54.1%

4. 4. メッセージアプリやネット以外での誹謗中傷の影響

メッセージアプリやネット以外でされた誹謗中傷の影響を調査した結果が図 4.8 である。「悲しくなった」が 46.6%、「怒りを感じた」が 51.4%と高く、この傾向は SNS・動画サービス・ネットニュースと同様である。特徴としては、SNS・動画サービス・ネットニュースよりも全体的に数値が高くなっていることや、「健康面に何らかの影響が発生した」という深刻な影響が 3 位の 19.2%となっていることが挙げられる。ネットの誹謗中傷に比べ、メッセージアプリやネット以外の誹謗中傷はダメージが大きいといえる。



n=671

図 4.8 メッセージアプリやネット以外でされた誹謗中傷の影響

これを年代別に見た表 4.3 では大きな傾向はみられないが、「健康面に何らかの影響が発生した」は 20 代～50 代で高い傾向で、特に 30 代と 40 代ではベスト 3 に入った。

表 4.3 メッセージアプリやネット以外でされた誹謗中傷の影響（年代別）

誹謗中傷の影響	10代	20代	30代	40代	50代	60代
悲しくなった	14.3%	49.7%	55.9%	50.3%	47.0%	39.8%
怒りを感じた	17.6%	45.8%	55.5%	57.7%	60.1%	59.0%
他の人を信じられなくなった	20.2%	17.5%	18.3%	19.1%	23.8%	12.4%
会社・学校に行きたくなくなった	16.9%	19.4%	16.0%	22.2%	23.2%	11.5%
攻撃的・悪口的なメッセージもらったメッセージアプリでの活動を減らした	5.5%	9.5%	4.1%	7.2%	5.1%	3.7%
攻撃的・悪口的なメッセージもらったメッセージアプリで限られた人としか交流しなくなった	4.4%	6.6%	6.4%	7.3%	1.9%	1.5%
攻撃的・悪口的なメッセージもらったメッセージアプリでアカウントを削除した	2.2%	7.0%	5.9%	5.8%	4.2%	2.2%
日常生活に何らかの影響が発生した	3.3%	4.2%	9.8%	7.4%	8.6%	6.0%
健康面（精神的・身体的）に何らかの影響が発生した	6.6%	21.0%	18.4%	22.5%	23.1%	13.8%
この中にはない	62.2%	22.5%	17.8%	16.3%	18.7%	23.8%

5. 透明性へのニーズ

本章では、人々のプラットフォーム事業者への透明性のニーズについて調査する。図 5.1 は、プラットフォーム事業者の透明性へのニーズを調査したものである。透明性の選択肢については、総務省のプラットフォームサービスに関する研究会で共有された、事務局による資料「誹謗中傷への取組の透明性・アカウントビリティ確保状況について」¹³を参照している。当資料には、プラットフォーム事業者（ヤフー、Google、LINE、Meta、Twitter）が削除要請、自主削除、発信者情報開示を何件行ったか、及び、各事業者が行っている誹謗中傷等の取り組みの効果分析の内容が調査された結果が記されている。本調査では、これらの件数の公開ニーズを選択肢とした。

図 5.1 を見ると、透明性へのニーズは高くないことが分かる。「非常に知りたいと思う」「やや知りたいと思う」を足し合わせた割合は「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果」で最も高い 45.1%である。

項目での横比較をすると、「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにどのような取り組みをしているか」「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果」を知りたい人が相対的に多く、実際の削除件数や開示請求件数等よりも、取り組みの実態や効果を明らかにしてほしいというニーズが高いといえる。

¹³ https://www.soumu.go.jp/main_content/000813830.pdf

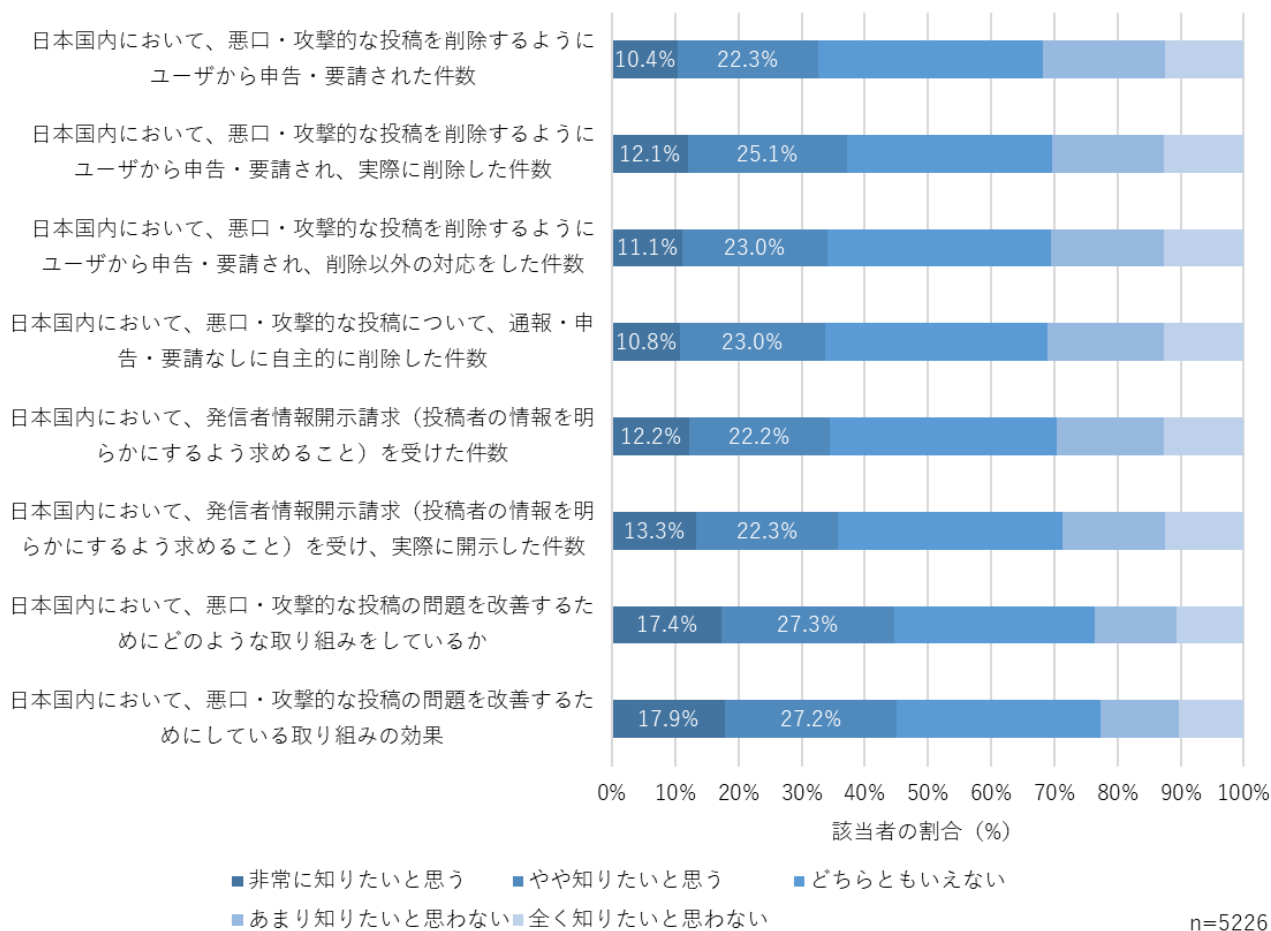


図 5.1 透明性への評価

8 個すべての透明性について、「非常に知りたいと思う」と「やや知りたいと思う」を足し合わせた割合の平均値をとり、それを性年代別に見たものが図 5.2 である。図 5.2 からは、10 代男性が低く 40 代男性がやや高い傾向はみられるものの、年代による大きな違いは見られない。

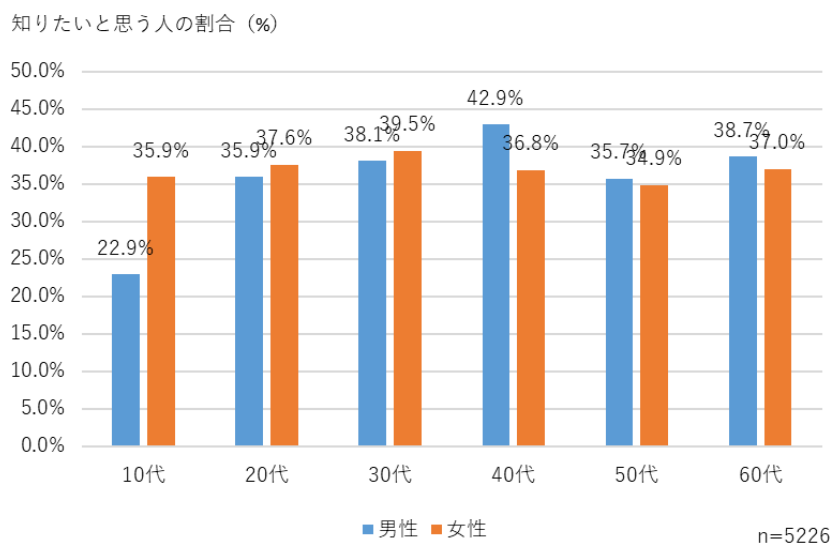


図 5.2 透明性への評価 (性年代別)

同じものをサービス別に確認したものが図 5.3 であるが、ここでも大きな違いは見られなかった。

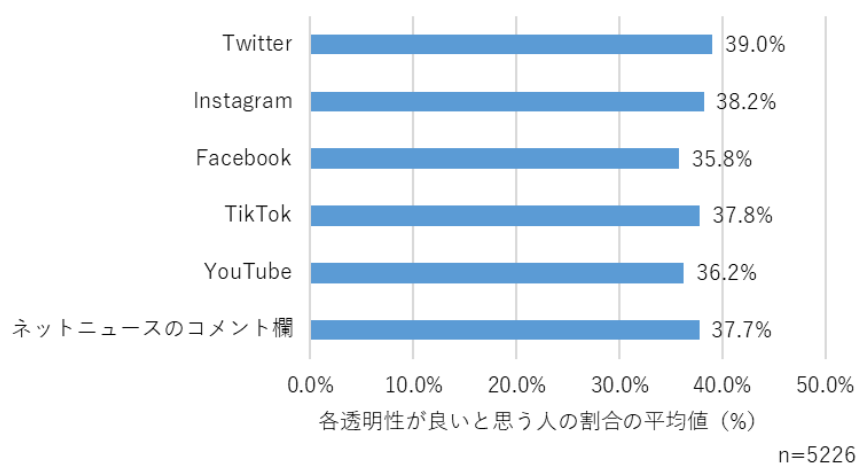


図 5.3 透明性への評価 (サービス別)

表 5.1 では各透明性項目についてサービス別の違いを見ている。すべてのサービスで「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにどのような取り組みをしているか」「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果」を知りたい人が多く、サービスによる違いはほとんどない。

表 5.1 各透明性項目を知りたいと思うか（サービス別）

透明性	Instagram					ネット
	Twitter	m	Facebook	TikTok	YouTube	ニュース
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザから申告・要請された件数	34.5%	35.3%	31.8%	35.8%	31.3%	33.7%
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザから申告・要請され、実際に削除した件数	37.2%	37.5%	32.5%	42.1%	37.4%	36.0%
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザから申告・要請され、削除以外の対応をした件数	34.4%	33.6%	29.5%	35.0%	34.4%	32.8%
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿について、通報・申告・要請なしに自主的に削除した件数	35.3%	32.1%	32.2%	37.7%	33.2%	34.7%
日本国内において、発信者情報開示請求（投稿者の情報を明らかにするよう求めること）を受けた件数	36.9%	36.1%	34.7%	35.3%	32.9%	34.1%
日本国内において、発信者情報開示請求（投稿者の情報を明らかにするよう求めること）を受け、実際に開示した件数	38.9%	36.7%	35.2%	33.6%	34.2%	34.7%
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにどのような取り組みをしているか	47.2%	48.5%	45.0%	42.2%	42.7%	46.2%
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果	47.9%	45.5%	45.3%	40.3%	43.2%	49.4%

6. まとめ：得られる含意

以上のような研究成果から、次の含意が得られる。

6. 1. インターネット上の誹謗中傷の被害に少なくない人が遭っており、とりわけ青少年の保護の観点から対策が必要である

Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄の6つについて、利用者の誹謗中傷経験率は4.7%（約21人に1人）であった。また、誹謗中傷経験率は年齢が低い人ほど高い傾向がみられ、最も高いのは10代男性で10.6%であった。誹謗中傷をしてきた相手としては、「見ず知らずの人」が66.8%で最多であった。

また、誹謗中傷に遭った後は、「悲しくなった」（35.8%）、「怒りを感じた」（40.9%）といったネガティブな感情を多くの人が抱いていただけでなく、「攻撃的・悪口的な投稿をされたサービスでの活動を減らした」（15.0%）、「健康面（精神的・身体的）に何らかの影響が発生した」（12.1%）といったように、表現の萎縮や健康被害まで少なからず発生していた。

以上を踏まえ、とりわけ青少年保護の観点からインターネット上の誹謗中傷に関する対策は急務であるといえる。啓発を推進する際には青少年に対して重点的に行うべきであるし、プラットフォーム事業者は、青少年が特に被害に遭いやすいことを前提に規約の作成や機能的対策を実施していくべきといえる。

6. 2. インターネットだけでなく現実社会も含めた、誹謗中傷に関する抜本的な対策や啓発が求められる

SNS等のオープンなインターネットでの誹謗中傷だけでなく、メッセージアプリやインターネット以外でも誹謗中傷被害が確認され、メッセージアプリでは4.1%、インターネット以外では8.6%の人で、いずれか1つ以上の誹謗中傷経験があった。年齢別の傾向としては、メッセージアプリについては10代と20代で極端に多く（10代で7.1%、20代で9.2%）、インターネット以外については10代～30代が多かった（10代で9.9%、20代で12.7%、30代で10.4%）。また、メッセージアプリやインターネット以外で誹謗中傷をしてきた相手としては、「同じ学校・勤務先の人」が最も多く37.7%だった。

誹謗中傷に遭った後は、「悲しくなった」が46.6%、「怒りを感じた」が51.4%といったネガティブな感情を、インターネットでされた時以上に多くの人が抱いていた。「健康面（精神的・身体的）に何らかの影響が発生した」という深刻な影響も19.2%となっており、全体的にインターネット上の誹謗中傷に比べ、メッセージアプリやインターネット以外の誹謗中傷はダメージが大きいといえる。

以上を踏まえ、誹謗中傷を社会全体の問題と捉え、インターネット上で見ず知らずの人から攻撃されるケースだけでなく、同じ学校・勤務先の人からの攻撃など、様々なパターンについて問題を改善する必要がある。

6. 3. インターネット上についてもインターネット以外についても、誹謗中傷に遭遇した際の対処方法を啓発する必要がある

インターネット上で誹謗中傷に遭遇した場合、「ブロック機能によって投稿者をブロックした（すぐにブロック解除した場合も含む）」（40.8%）と「ミュートや非表示機能によって投稿者の投稿が表示されないようにした」（23.1%）が多かったとはいえ、これらの対処をしていない人も少なくなかった。また、「利用サービスの通報・報告機能を用いて通報した」は9.2%しかおらず、通報や報告機能があまり使われていない状況が明らかになった。

一方、インターネット以外では、「特に何もしなかった」が最多で48.4%であり、遭遇率やネガティブな影響を受けた人の割合が高かったにもかかわらず、対処できていない人が多いことが明らかになった。

以上を踏まえ、まず、インターネット上の誹謗中傷に遭遇した場合の対処方法として、ブロックやミュートといった機能を幅広く啓発するほか、通報・報告機能についても啓発することが効果的と考えられる。また、インターネット以外で誹謗中傷を受けた場合については、そもそも適切な対処方法とは何か調査を行ってエビデンスを得ると同時に、エビデンスベースで啓発を実施していくことが求められる。

6. 4. 属性による被害の傾向についてエビデンスベースで啓発を進めると共に、プラットフォーム事業者も属性に応じた適切な対策をする

インターネット上の誹謗中傷としては、「侮辱・攻撃」が2.7%で最多となった。またどの年代でも女性よりも男性の方が誹謗中傷経験率が高い結果となった。

誹謗中傷の種類別では、男性で特に経験率が高いのが「侮辱・攻撃」（3.5%）と「グループからの排除」（1.3%）であったのに対し、女性では「侮辱・攻撃」（1.8%）が1位なのは変わらないが、2位は「セクハラ」（1.2%）であった。

以上を踏まえると、啓発の際には、特に男性は侮辱・攻撃やグループからの排除といった被害に遭いやすいこと、女性は侮辱・攻撃やセクハラといった被害に遭いやすいことを、それぞれ啓発することが効果的と考えられる。またプラットフォーム事業者は、属性によって遭いやすい被害が異なることを踏まえたうえで、適切で効果的な対策をすることが求められる。

6. 5. リスクの高い行動・属性（「自撮り」「恋人・パートナーとの仲良しな様子」「政治の話題」の投稿など）についてエビデンスベースで啓発することが必要

属性や SNS での行動がどのように誹謗中傷被害と関連しているかを分析した結果、「自撮り」「恋人・パートナーとの仲良しな様子」「政治の話題」を投稿していると、SNS 上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。また SNS の交流相手については、「ネット上の見ず知らずの人と交流している」と SNS 上で誹謗中傷を受けやすい。属性については、「年齢が若い」「学歴が大卒以上である」「ネット歴が短い」「外国籍である」と SNS 上で誹謗中傷を受けやすい傾向が見られた。利用するサービスについては基準である Instagram に比べ、Twitter、Facebook、TikTok では誹謗中傷を受けやすい傾向が見られ、とりわけ Twitter で顕著に見られた。

以上の分析結果を踏まえ、特に誹謗中傷を受けるリスクの高い行動、交流の仕方、属性、サービスについて、エビデンスベースで啓発を進めることが重要と考えられる。

6. 6. 透明性については、エビデンスベースで施策に反映できるという視点で求めていくことが重要

プラットフォーム事業者の透明性へのニーズを調査した結果、「非常に知りたいと思う」「やや知りたいと思う」を足し合わせた割合で最も高いものであっても、「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果」の 45.1%で、次いで「日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにどのような取り組みをしているか」（44.7%）となっており、多くのものが約 35%であった。このことは、プラットフォーム事業者の透明性について、多くのユーザはそれほど関心を寄せていないことを示している。

以上の結果を踏まえると、プラットフォーム事業者に透明性を求める理由は、ユーザがそれを直接確認するためというより、政府や企業が得られた情報をもとにエビデンスベースで施策を検討することにあるといえる。そのため、目指すべき社会の姿を提示したうえで、有効な施策（効果的な施策の横展開など）の検討に資する情報の提供を促すことが重要である。ただし、日本国内における取組の具体的な内容と効果については、ユーザのニーズの高い分野ともいえ、ユーザ向けに公表を促すことも適当と考えられる。

付録

A 1. アンケート調査票¹⁴

本アンケート調査は、国際大学グローバル・コミュニケーション・センターが研究の一環で執り行うものです。

アンケート調査では、あなたのネット利用などについて詳細にお尋ねします。

このアンケート調査は匿名で行われ、得られたデータは集計・分析されます。また、集計されていない個別データの内容を公表することはありません。

調査結果は研究以外では使用しません。

この調査に参加するかどうかはあなた自身でお決めください。アンケートへの回答を以て、調査協力について同意したものとさせていただきます。

改ページ

ページここから

F1

あなたの性別をお知らせください。

ひとつだけ

必須

↑

¹⁴ 調査票中「改ページ」など書かれているが、実際の調査においては回答者に表示されていない。

<input type="radio"/> 男性
<input type="radio"/> 女性

F2

あなたの年齢をお知らせください。

必須

<input type="text"/>	歳
----------------------	---

F3

あなたのお住まいをお知らせください。

ひとつだけ

必須

選択してください



F4

あなたは結婚していますか。



ひとつだけ

必須

結婚していない（未婚・離死別）

結婚している

F5

あなたの職業をお知らせください。

ひとつだけ

必須

会社員・役員

自営業

専門職（医師、弁護士、美容師、デザイナー等）

公務員

学生

専業主婦・専業主夫

パート・アルバイト・フリーター

無職・定年退職

その他



改ページ

ページここまで

PQ1

あなたはインターネットを使い始めてからどれくらい経ちますか。
最も近いものを1つお選びください。

ひとつだけ

必須

3年未満

3年以上5年未満

5年以上7年未満

7年以上10年未満

10年以上15年未満

15年以上20年未満

20年以上

改ページ



PQ2

あなたは、**過去1年以内**に以下のサービスを利用（閲覧や投稿をすること）したでしょうか。

当てはまるものを全てお選びください。

いくつでも

必須

Twitter

Instagram

Facebook

TikTok

YouTube

ネットニュースのコメント欄（Yahoo!ニュースのコメント欄など）

この中にはない

PQ3

PQ2でお答えいただいたサービスを、日ごろどれくらい利用していますか。
 最も近いものを1つずつお選びください。
 平日・休日を合わせて、**平均して1日あたり利用している時間**を教えてください。
 日ごろしていない場合は0分をお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

		0分 (ほとんど利用していない)	15分ほど	30分ほど	1時間ほど	1時間半ほど	2時間ほど	3時間ほど	5時間ほど	5時間ほどより多い
Twitter	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Instagram	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Facebook	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
TikTok	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
YouTube	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ネットニュースのコメント欄 (Yahoo!ニュースのコメント欄など)	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

PQ4

PQ2でお選びいただいたサービスを利用して、以下に該当するような投稿を他人からされたことはあるでしょうか。

過去1年以内にされた投稿を全てお選びください。

ただし、**リプライ・返信やDM（ダイレクトメッセージ）**などの形であなた宛てだと分かるように攻撃された場合のみの経験をお答えください。

いくつでも

必須

「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口

「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口

「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口

「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口

「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口

「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現

「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現

「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口

「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）

この中にはない

PQ5

PQ4のような投稿を、**過去1年間**でどれくらいされたことがあるでしょうか。
投稿された回数の合計数をお答えください。

ひとつだけ

必須

1回程度

3回程度

5回程度

10回程度

30回程度

50回程度

70回程度

100回程度

100回程度より多い



PQ6

あなたが**最後に卒業した学校**について、もっとも近いものを1つお選びください。
ただし、現在学生の場合は、現在所属している学校をお選びください。

ひとつだけ

必須

大学院

大学

短大・高専

専門学校

高校（旧制中学）

中学（旧制小学）

改ページ

PQ7

あなたの**年収**はおおよそいくらですか。額面での個人年収と世帯年収、それぞれお答えください。



それぞれひとつだけ

必須

	個人年収 (額面)	世帯年収 (額面)
	↓	↓
0円 (なし)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
100万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
100万円～200万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
200万円～300万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
300万円～500万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
500万円～700万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
700万円～1000万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1000万円～1500万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
1500万円～2000万円未満	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2000万円以上	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

PQ8

あなたは以下のサービスについて、各機能の使い方をご存じですか。
知っているものを全てお選びください。

それぞれいくつでも

必須

		ブロック機能の使い方	ミュートや非表示機能の使い方	フォロー解除の仕方	サービス運営企業への通報・報告・削除要請の仕方	サービス運営企業への、他人の投稿に対する削除要請の仕方	この中に知っているものはない
Twitter	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Instagram	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Facebook	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
TikTok	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>



YouTube	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ネットニュースのコメント欄	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

PQ9

あなたの国籍をお答えください。

ひとつだけ

必須

日本国籍である

外国籍である

Q1

先日のアンケートでお答えいただいた、リプライ・返信やDM（ダイレクトメッセージ）などの形であなた宛てだと分かるようにされた攻撃や悪口についてお伺いします。

それはどのサービスでされたでしょうか。

当てはまるものを全てお選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	Twitter	Instagram	Facebook	TikTok	YouTube	ネットニュースのコメント欄
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するよ	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

うな表現

「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q2

前問でお答えいただいた攻撃や悪口は誰によってされましたか。
当てはまるものを全てお選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	1 家族・親族	2 友人・恋人	3 同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	4 1～3以外の知人	5 ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	6 ネットを通じて知り合ったことがない人（フォロワー等）	7 ネット上の見ず知らずの人	8 わからない
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

口								
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せる」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q3

前問でお答えいただいた攻撃や悪口をしてきた人について、それぞれの内容を**最も投稿してきた人は誰**でしょうか。
 当てはまるものを1つずつお選び下さい。

※ただし、前問でお選びいただいた人の中から選んでください。もし、前問で1人しか選択していなかった場合はその人をお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

	1 家族・親族	2 友人・恋人	3 同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	4 1～3以外の知人	5 ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	6 ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロワー等）	7 ネット上の見ず知らずの人
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せる」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q4

前問でお答えいただいた、最も攻撃や悪口を投稿してきた人についてお伺いします。
 それらの投稿をした人とはどれくらいの仲でしたか。
 当てはまるものを1つお選び下さい。

それぞれひとつだけ

必須

		非常に仲が良かった	やや仲が良かった	どちらかといえば仲が良かった	仲が良くも悪くもない	どちらかといえば仲が悪かった	やや仲が悪かった	非常に仲が悪かった
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q5

先日のアンケートでお答えいただいた、リプライ・返信やDM（ダイレクトメッセージ）などの形であなた宛てだと分かるようにされた攻撃や悪口についてお伺いします。

それらに対して、あなたは何かしましたか。

したこととして**当てはまるものを全て**お選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	この中にはない	家族・友人・知人に相談した	利用サービスの通報・報告機能を用いて通報した	警察に通報した	攻撃や悪口を書かれた内容に関して、投稿することをやめた	酷い投稿であることを指摘する投稿をしたり、反撃・復讐的な投稿をしたりした	投稿者に対して直接、攻撃や悪口をやめるよう連絡をした	投稿者のフォローを解除した	ミュートや非表示機能によって投稿者の投稿が表示されないようにした	ブロック機能によって投稿者をブロックした（すぐにブロック解除した場合も含む）
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの噂の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q6

先日のアンケートでお答えいただいた、リプライ・返信やDM（ダイレクトメッセージ）などの形であなた宛てだと分かるようにされた攻撃や悪口によって、あなたにどのような影響がありましたか。

感じたことや影響について、**当てはまるものを全て**お選び下さい。

それぞれいくつでも **必須**

	悲しくなった	怒りを感じた	他の人を信じられなくなった	会社・学校に行きたくなくなった	攻撃的・悪口的な投稿をされたサービ	限られた人としが交流しなくなった（	攻撃的・悪口的な投稿をされたサービ	アカウントを削除した（後に作り直し	日常生活に何らかの影響が発生した	健康面（精神的・身体的）に何らかの	この中にはない
--	--------	--------	---------------	-----------------	-------------------	-------------------	-------------------	-------------------	------------------	-------------------	---------

						鍵アカウントにするなど	スで	スで	影響が発生した
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q7

あなたは過去1年以内に、以下に該当する攻撃や悪口をされたことはあるでしょうか。それぞれ、ネット以外かメッセージアプリ（LINEなど）でされたかどうか、**当てはまるものを全て**お選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	メッセージアプリでされた	ネット以外でされた	メッセージアプリとネット以外ではされたことはない
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q8

前問でお答えいただいた、ネット以外かメッセージアプリでされた攻撃や悪口についてお伺いします。

それらは誰によってされましたか。

当てはまるものを全てお選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	1	2	3	4	5	6	7	8
	家	友	同	1	ネ	ネ	見	↑ わ

	族・親族	人・恋人	じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	〜3以外の知人	ットを通じて知り合い、会ったことがある人	ットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォローワー等）	ず知らずの人	からない
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに〜」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せる」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q9

先日のアンケートとQ7で、「Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄」と「ネット以外かメッセージアプリ」両方において、同じ種類の行為をされ、その相手が分かっていると答えた方にお伺いします。

それをしてきた人が、「Twitter、Instagram、Facebook、TikTok、YouTube、ネットニュースのコメント欄」と「ネット以外かメッセージアプリ」で同一人物だったことはありますか。

当てはまるものを1つお選びください。

ひとつだけ

必須

同一人物だったことがある

同一人物だったことはない

わからない

Q10

Q8でお答えいただいたネット以外かメッセージアプリで悪口や攻撃をしてきた人について、それぞれの内容を**最もしてきた人**は誰でしょうか。
当てはまるものを1つずつお選び下さい。

※ただし、Q8でお選びいただいた人の中から選んでください。もし、Q8で1人しか選択していなかった場合はその人をお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

	1 家族・親族	2 友人・恋人	3 同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以外）	4 1～3以外の知人	5 ネットを通じて知り合い、会ったことがある人	6 ネットを通じて知り合ったが会ったことがない人（フォロー等）	7 見ず知らずの人
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q11

前問でお答えいただいた、最もそれらの行為をしてきた人についてお伺いします。
それらを行った人とはどれくらいの仲でしたか。
当てはまるものを1つお選び下さい。

それぞれひとつだけ

必須

		非常に仲が良かった	やや仲が良かった	どちらかといえば仲が良かった	仲が良くも悪くもない	どちらかといえば仲が悪かった	やや仲が悪かった	非常に仲が悪かった
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q12

Q7でお答えいただいた、ネット以外かメッセージアプリで「された行為」についてお伺いします。

それらに対して、あなたは何かしましたか。
 したこととして**当てはまるものを全て**お選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

		ブロック機能によって投稿者をブロックした (すぐにブロック解除した場合も含む)	交友関係を解消した	攻撃や悪口をやめるよう伝えた	反撃・復讐をした	攻撃や悪口を言われたことに関して、話題にするのをやめた	警察に通報した	その他	特に何もしなかった
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q13

Q7でお答えいただいた、ネット以外かメッセージアプリで「された行為」についてお伺いします。

それらによって、あなたにどのような影響がありましたか。

感じたことや影響について、**当てはまるものを全て**お選び下さい。

それぞれいくつでも

必須

	悲しくなった	怒りを感じた	他の人を信じられなくなった	会社・学校に行きたくなくなった	活動的・悪口的なメッセージをもらったメッセージアプリでの活動を減らした	攻撃的・悪口的なメッセージをもらったメッセージアプリで限られた人としが交流しなくなった	攻撃的・悪口的なメッセージをもらったメッセージアプリでアカウントを削除した(後に作り直した場合も含む)	日常生活に何らかの影響が発生した	健康面(精神的・身体的)に何らかの影響が発生した	この中にはない
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信(セクハラ)	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q14

あなたは**過去1年以内**に、これらの投稿を以下のサービス上で見たことがあるでしょうか。

投稿を見たサービスを**全て**お選びください。

ただし、**あなた自身への投稿以外**についてお答えください。

それぞれいくつでも

必須

	Twitter	Instagram	Facebook	TikTok	YouTube	ネットニュースのコメント欄	この中にはない
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかること	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

を願う、呪うような表現							
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q15

前問で見たものについて、それはどれくらいの頻度で見ますか。
 全てのサービスを合計して、見る頻度についてお答えください。
 ただし、あなた自身への投稿以外についてお答えください。

それぞれひとつだけ

必須

	半年に1回程度	3カ月に1回程度	1カ月に1回程度	1週間に1回程度	毎日	1日に5回程度	1日に10回程度	1日に30回程度	1日に30回程度より多い
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q16

先日のアンケートでお答えいただいたサービスについて、日ごろどれくらい投稿をしていますか。

おおよその**投稿頻度**をお答えください。

ただし投稿とは、テキスト・画像・動画など全ての投稿を含みます。

それぞれひとつだけ

必須

		ほとんど投稿はしない	1か月に1回程度	1週間に1回程度	3日に1回程度	1日に1回程度	1日に5回程度	1日に10回程度	1日に30回程度	1日に50回程度	1日に50回程度より多い
Twitter	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Instagram	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Facebook	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
TikTok (コメント欄への投稿を含む)	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
YouTube (コメント欄への投稿を含む)	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ネットニュースのコメント欄	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q17

前問で投稿しているとお答えいただいたサービスについて、普段どのような内容を投稿しているでしょうか。

投稿している内容として**当てはまるものを全て**お選びください。

それぞれいくつでも

必須

	Twitter	Instagram	Facebook	TikTok (コメント欄への投稿を含む) (注)	YouTube (コメント欄への投稿を含む) (注)	ネットニュースのコメント欄
	↓	↓	↓	↓	↓	↓
自分自身の自撮り（セルフイー）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セルフイー以外の写真・動画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
特定の人物への批判（知人、有名人問わず）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

友人との仲良しな様子	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
恋人やパートナーとの仲良しな様子	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
アーティスティックな画像	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自身のイラストやポエム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自分の夢や思想	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
映画や漫画などコンテンツに関する感想	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
政治の話題	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
気になったニュースのシェアやそれに対するコメント	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
趣味関連の情報	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ペットや動物に関すること	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大喜利などのお笑いネタ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
日常生活に関する内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕事に関する内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
学術・研究に関する内容	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
他人の投稿をシェア・再掲する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
この中にはない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	Twitter	Instagram	Facebook	TikTok (コメント欄への投稿を含む) (注)	YouTube (コメント欄への投稿を含む) (注)	ネットニュースのコメント欄

Q18



あなたは以下のサービスのアカウントで、どのようなことをしているでしょうか。
当てはまるものを全てお選びください。

それぞれいくつでも

必須

		非公開設定機能（鍵アカウント）を利用している	本名で利用している	日常的に使われるニックネーム（本名が推測可能）で利用している	オンライン上でのハンドルネーム（本名が推測困難）で利用している	生年月日をプロフィール欄に記載している	居住地域をプロフィール欄に記載している	所属する企業・学校をプロフィール欄に記載している	自分の顔がわかる写真をプロフィール画像に設定している	投稿の公開範囲を設定している	この中にはない
Twitter	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Instagram	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Facebook	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
TikTok	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
YouTube	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ネットニュース	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q19

あなたは以下のサービスで、主に誰と交流しているでしょうか。

当てはまるものを全てお選びください。

それぞれいくつでも

必須

	1 家族・親族	2 友人・恋人	3 同じ学校・勤務先の人（友人・恋人以	4 1～3以外の知人	5 ネットを通じて知り合い、会ったことが	6 ネットを通じて知り合ったが会ったこと	7 ネット上の見ず知らずの人	8 特に交流していない
--	------------	------------	------------------------	---------------	-------------------------	-------------------------	-------------------	----------------



			外		ある人	がない人（フォロー等		
Twitter	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Instagram	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
Facebook	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
TikTok	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
YouTube	→	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q20

以下のサービスのフォロワー数をお答えください。

それぞれひとつだけ

必須

		フォロワーはいない・ほとんどいない	30人程度	100人程度	300人程度	500人程度	1000人程度	3000人程度	5000人程度	10000人程度	10000人程度より多い
Twitter	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Instagram	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
Facebook	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

TikTok	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
YouTube (チャンネル登録者数)	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q21

あなたの利用時間が最も長いサービス_【[[BG3]]】_についてお伺いします。
そのサービスでは、一部の攻撃的だったり悪口だったりする投稿を、サービスポリシーに沿って削除しています。

このような削除対応については、主に次の2つの意見があります。

- ・削除が足りず、傷つく人が多い。もっと削除すべきだ。
- ・削除は言論の自由の侵害であり、不当に削除されることもある。削除はやめるべきだ。

このような削除対応について、あなたはどのように考えていますか。

【[[BG3]]】が削除するそれぞれの投稿について、あなたの考えに最も近いものを1つお選びください。

それぞれひとつだけ

必須

	今よりはるかに厳しく削除すべきだ	今より削除すべきだ	今と同じでよい	今より削除しない方がよい	全く削除しない方がよい
「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>

「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q22

あなたの利用時間が最も長いサービス【[[BG3]]】についてお伺いします。
 今仮に、そのサービスで以下のような機能が実装されたとします。
 あなたはそれらの機能をどのように評価しますか。それぞれ最も当てはまるものを1つ
 お選びください。

※機能の中には、既に実装されているものも含まれます。既に実装されている機能に
 ついても、その機能についての評価をお答えください。

※「悪口・攻撃的な投稿」とは、以下のようなものを指します。

- ・「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口
- ・「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口
- ・「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口
- ・「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口
- ・「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障病などに関する差別的な悪口
- ・「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現
- ・「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現



- ・「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口
- ・「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）

それぞれひとつだけ

必須

		非常に良い機能・施策だと思う	やや良い機能・施策だと思う	どちらでもない	あまり良い機能・施策だと思わない	全く良い機能・施策だと思わない
サービス運営企業への日本語での通報・報告・削除要請機能	→	○	○	○	○	○
日本語での通報・報告・削除要請に対応するチームを、日本国内に設ける施策	→	○	○	○	○	○
AIを使って自動で投稿を監視し、悪口・攻撃的な投稿を見つけたら全て削除する機能	→	○	○	○	○	○
利用者が希望する場合、悪口・攻撃的な内容が含まれる投稿の表示順位や表示頻度を下げる機能	→	○	○	○	○	○
AIを使ってユーザが投稿しようとしている内容を分析し、悪口・攻撃的な内容が含まれている場合、「本当にそれを投稿しますか？」と再考を促す機能	→	○	○	○	○	○
投稿内容が公開される前に事前にAIでチェックし、悪口・攻撃的な内容が含まれる場合は公開前に削除する機能	→	○	○	○	○	○
繰り返し悪口・攻撃的な内容を投稿しているユーザのアカウントを凍結する施策	→	○	○	○	○	○
自分の投稿した内容がサービス運営企業によって削除されたときに、それがなぜなのか理由を日本語で尋ねられる窓口の設置	→	○	○	○	○	○
悪口・攻撃的な内容を含む可能性がある投稿に対して、ラベリングを行って見ている人に注意喚起する機能	→	○	○	○	○	○
悪口・攻撃的な投稿をされてユーザが傷ついたときに、メンタルヘルスの専門家が監修したサポート情報を見ることができる機能	→	○	○	○	○	○

Q23

あなたの利用時間が最も長いサービス_【[[BG3]]】_についてお伺いします。
そのサービスについて、以下の情報を知りたいと思いますか。
それぞれどれくらい知りたいかお答えください。

- ※「悪口・攻撃的な投稿」とは、以下のようなものを指します。
- ・「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口
 - ・「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口
 - ・「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口
 - ・「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口
 - ・「女(or男)のくせに～」「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口
 - ・「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現
 - ・「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現
 - ・「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口
 - ・「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）

それぞれひとつだけ

必須

		非常に知りたいと思う	やや知りたいと思う	どちらともいえない	あまり知りたいと思わない	全く知りたいと思わない
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザーから申告・要請された件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザーから申告・要請され、実際に削除した件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿を削除するようにユーザーから申告・要請され、削除以外の対応をした件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

日本国内において、悪口・攻撃的な投稿について、通報・申告・要請なしに自動的に削除した件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、発信者情報開示請求（投稿者の情報を明らかにするよう求めること）を受けた件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、発信者情報開示請求（投稿者の情報を明らかにするよう求めること）を受け、実際に開示した件数	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにどのような取り組みをしているか	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
日本国内において、悪口・攻撃的な投稿の問題を改善するためにしている取り組みの効果	→	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Q24

インターネット上の悪口・攻撃的な投稿の問題を解決するために、法規制は必要だと思うでしょうか。

以下のような法律の施行について、あなたのお考えをお答えください。

※「悪口・攻撃的な投稿」とは、以下のようなもの全てを指します。

- ・「殺してやる」「絶対後悔させてやる」などの脅迫・恐喝に当たるような悪口
- ・「バカ」「きもい」などの侮辱的・攻撃的な言葉を含む悪口
- ・「猿みたいな顔」「性格が最低だ」などの容姿や人格を否定する悪口
- ・「あなたの親はクズだ」「お前の勤め先は腐っている」などの親族、友人、所属する組織に対する攻撃的な言動・悪口
- ・「女(or男)のくせに～」 「●●人は全員いなくなれ」などの性別・人種・宗教・障害などに関する差別的な悪口
- ・「次しゃべったら、車にひかれてしまえ」などの不幸が降りかかることを願う、呪うような表現
- ・「もうこれ以上あなたの話は聞かない」などの社会的グループから排除するような表現
- ・「こいつは反社会的勢力とつながっている」などの嘘の情報を使った悪口
- ・「裸の写真を見せろ」「下着の色教えて」などの性的な表現や画像の要求、画像の送信（セクハラ）



それぞれひとつだけ

必須

		施行すべきだ	やや施行すべきだ	どちらともいえない	あまり施行すべきではない	施行すべきではない
インターネット上で実名での書き込みを義務付ける法律	→	○	○	○	○	○
インターネット上で名誉棄損罪や侮辱罪の刑罰を、ネット以外に比べて重くする法律	→	○	○	○	○	○
SNS・動画共有サービス・ネットニュースの運営企業が、悪口・攻撃的な内容の投稿について適切な削除などを行わなかった際に、過料（罰金）を科す法律	→	○	○	○	○	○
悪口・攻撃的な投稿の問題に対する取り組みについて、SNS・動画共有サービス・ネットニュースの運営企業がどのような施策をして、年間何件の投稿を削除したかといった情報を公開することを義務付ける法律	→	○	○	○	○	○
SNS・動画共有サービス・ネットニュースの運営企業に対して、日本語による通報・申告の仕組みを設ける義務を負わせる法律	→	○	○	○	○	○

「Innovation Nippon 2022 わが国における誹謗中傷の実態調査」

発行：2023年4月

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター
〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル 2F

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター

Center for Global Communications, International University of Japan

〒106-0032 東京都港区六本木 6-15-21 ハークス六本木ビル2階
TEL:03-5411-6677 FAX:03-5412-7111

<https://www.glocom.ac.jp/>



GLOCOM
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター